## 日本語

**本製品を使用する前に、必ず取扱説明書全体をお読みください。本製品を正常に機能させるためには、正しい使用法と取り扱いが不可欠です。**

### 適 応

急性および慢性腰痛、術後のサポート、活動／運動に関連した腰痛、椎間板ヘルニア、安定型、非転位性骨折。

### 禁 忌

妊娠および血液循環、圧縮および／または圧迫の結果悪化する恐れのある肺疾患、心血管疾患または骨格系疾患、および非安定型、転位性骨折。

### ⚠警告および注意

この製品の使用中に疼痛や腫れ、感覚の変化、過度の発汗、皮膚の炎症、異常反応を感じた場合は、直ちに医療専門家に相談してください。サポート・パネルのゆがみ、ひものほつれや劣化に気づいたら使用を中止してください。55℃を超える熱に曝さないでください。

### 部 品 {1}

A. **ベルト・ウィング（各側1個）**
   1. 装着用ミトン部
   2. 前部（フロント）パネル・セクション
B. **外側延長（サイド）パネル**
C. **T9後部（トール・リア）パネル**
   3. グライド・トラック
L. **前弯用インサート（オプションの付属品 - 同梱されていません）** *（装着 {2}、図M参照）*

D. 後部（リア）パネル・セクション
E. BOA閉鎖システム
F. 固定前部（フロント）パネル

**BOA® 閉鎖手順説明**

**プレースを緩めるには**
- Boa® ノブを持ち上げて、Boa® レース *（図G）*を解放し、リア・パネル・セクションを反対方向に引きます *（図I）*。

**プレースを締め付けるには**
- Boa® ノブを押し下げ、Boa® ノブを時計方向に回して、プレース *（図H）*を締め付けます。
- **注記:** 左側のBoa® ノブがプレースの上半分を制御します、右側の Boa® ノブが下半分を制御します。

### サイズ決定 {図 1}

- まず、患者の腰まわりと腸骨稜まわりを測定します。測定値の大きい方に合わせてプレースのサイズを選択します。
- **注意:** 患者の体重が減少（4.5～9.1kg）以上した後、術後の隠れが見られることは珍しいことではありません。本品は、取り外し可能なベルト・ウィングを取り付けて使用できる設計となっています。ベルト・ウィングの位置は簡単に変更でき、最適な状態で装着いただけます。
- 患者のサイズを「患者サイズ決定表」と一致させます *（図I）*。

### 装着 {2}

- 希望する長さでベルト・ウィングを後部（リア）セクションに固定します *（図J）*。後部（リア）セクションのマジックテープ留め具の先端をベルト・ウィング上にある希望のサイズ決定指示線に合わせると、大まかな装着感が分かります *（図J）*。

**ベルト・ウィングのトリミング手順（オプション）**
- 適切に装着したことを確認後、（ベルト・ウィングを後部（リア）セクションに固定する）ベルト・ウィングの余分な部分をトリムできます *（図K）*。
- **注記:** ベルト・ウィングの長さを延長する場合、追加の部品が必要となることがあります。適切に装着したことを確認するまで、ベルト・ウィングの余分な部分をトリムしないでください。

**前弯用インサート（オプションの付属品）の挿入/取り外し**
- **注意:** 631/637構成（モデル631、637）から626/627構成（モデル626、627）へ変更する際は、前弯用インサートを挿入して使用してください。

**前弯用インサートの取り外し**
- 取り外すには、後部（リア）セクションの患者に面する側にあるマジックテープ・ポケットを開きます。
- 前弯用インサートをマジックテープ・ポケットから取り出します *（図M）*。

**前弯用インサートの挿入**
- 挿入するには、後部（リア）セクションの患者に面する側にあるマジックテープ・ポケットを開きます。
- 前弯用インサートを マジックテープ・ポケット内に滑り込ませ、矢印型の穴の先が後部（リア）セクションの正中線を指し、オレンジ色の面が患者に向いていることを確かめます *（図M）*。

**前部（フロント）パネル（モデル631、637、627に付属）の固定/取り外し**
- 前部（フロント）パネルを希望の部位にあて、保持します。*（図N）*。
- 前部（フロント）パネルのベルト・ウイングを前部（フロント）パネルの上に巻きつけ、ベルト・ウイングのループ面（内向き）が前部（フロント）パネルのフック面（外向き）に取り付けられていることを確認します *（図O および図P）*。
- **確認:** 前部（フロント）パネルのExos™ ロゴは上向きで、患者の前方向を向いている必要があります。

**T9後部（トール・リア）パネルの固定/取り外し**
- グライド・トラックが上を向くよう3Lに T9後部（トール・リア）パネルを配置します。
- **確認:** T9後部（トール・リア）パネルのExos™ ロゴは上向きで、患者と反対の方向を向いている必要があります。
- 後部（リア）セクションをT9後部（トール・リア）パネルの上に配置し、後部（リア）セクションのいずれかの側にあるボタン穴を通してグライド・トラック・ボタンを挿入します *（図Q）*。
- **注意:** プレースを装着したら、必ずグライド・トラックの幅の狭い方の端が腰前の溝の中央（腸骨稜の真上）に位置するようにしてください。T9後部（トール・リア）パネルの位置決めをする場合は、グライド・トラックとT9後部（トール・リア）パネルを接続しているマジックテープ留め具を外し、T9後部（トール・リア）パネルを位置を再度決めます。その後、グライド・トラックを希望する位置で再度固定すると、上方に調整できます *（図R）*。

**外側延長パネル（モデル631、637に付属）の固定/取り外し**
- 外側延長（サイド）パネルのゴムバンドをベルト・ウィングの周りにかけます。外側延長（サイド）パネルを後部（リア）セクションの方向にそれぞれスライドさせます *（図S）*。
- **確認:** 必ず外側延長（サイド）パネルがベルト・ウイングの内側に位置するようにしてください。
- 外側延長（サイド）パネルのフック面をT9後部（トール・リア）パネルの側面に患者と反対の方向に向けて固定します *（図P）*。
- **確認:** T9後部（トール・リア）パネルのExos™ ロゴは上向きで、患者と反対の方向を向いている必要があります。

### 使 用 方 法 {3}

**プレースの使用**
- プレースを暖めます。
- **毎回**プレース使用前に必ずBoa® ノブを引き上げ、後部（リア）セクションを両側に引っ張り、完全に引き伸ばされた状態であることを確認します *（図T）*。
- 患者背面で後部（リア）セクションを中央に配置してプレースを患者のまわりに装着し *（図U）*、ベルト・ウィングを腰のまわりに（前面に向けて）巻きつけます *（図V）*。前面のマジックテープ装着具を固定します。
- **注意:** プレースを再使用するときは、患者が装着用ミトンポケットに手を差し込んでベルトを正しい位置に配置するのが一番簡単な方法です *（図W）*。
- **注意:** ベルト・ウィングを腰と臀部との間のサイズの差を調整する角度で後部（リア）セクションを固定することができます *（図W）*。
- プレースを締め付ける前に、後部（リア）セクションが患者の両側で均等な位置に配置されていることを確認してください。最高の快適さとフィット感を実現するため、2つのベルト・ウィングと後部（リア）セクションの再調整と再配置が必要になる場合があります。
- Boa® ノブを押し下げ、Boa® ノブを時計方向に回して、プレース *（図H）*をプレースを希望するレベルの圧迫感になるまで締め付けます。

**使用およびケア：（清掃と保管手順）**

低刺激性洗剤と水（30℃）を使って手洗いしてください、空気乾燥させてください。
**注意:** しっかりと水で洗い流さていない場合、洗剤が残り、炎症や、製品の劣化につながるおそれがあります。

アイロン不可。　洗濯機/乾燥機使用不可。　漂白不可。　55℃の熱にさらさないでください。

**材料成分**
ポリエステル、ナイロン、ポリエチレン、ターポリマー、ポリカーボネート、弾性材、鋼、亜鉛、抗菌剤

**本品の装着に役立つ情報：**
Exos™ プロバイダーセンターにアクセスしてください：**http://exosmedical.com/provider/formLSO** または スマートフォンを使用して、QR イメージをスキャンしてください。

**保証：**
DJO, LLC は、材料や工程上の瑕疵に対しては、販売日から6か月間に限り、本体および付属品の全部または一部を修理もしくは交換します。
本保証が現地規制と矛盾する範囲については、当該現地規制の規定が適用されます。

**1人の患者にしか使用できません。**

# LSO

INSTRUCTIONS
Exos FORM™ 631
Exos FORM™ 637

LUMBO-SACRAL ORTHOSIS
ORTESIS LUMBOSACRA
LUMBALORTHESE
ORTOSI LOMBOSACRALE
ORTHÈSE LOMBO-SACRÉE
LUMBOSACRALE ORTHESE
LUMBO-SAKRÁLNA ORTÉZA
LUMBO-SAKRAL ORTOSE
LUMBOSAKRAL ORTOS
LANNERANKAKANAVAN ORTOOSI
LUMBOSAKRÁLNÍ ORTÉZA
ORTÓTESE SACRO-LOMBAR
LUMBOSAKRAL ORTOSE
腰椎矯形器
腰仙部用装具

antimicrobial treated

exos™

DJO GLOBAL

**DJO, LLC**
1430 Decision Street,
Vista, CA 92081
U.S.A.
**T** +1.800.336.6569 | **T** +1.760.727.1280
**F** +1.800.936.6569
www.DJOglobal.com

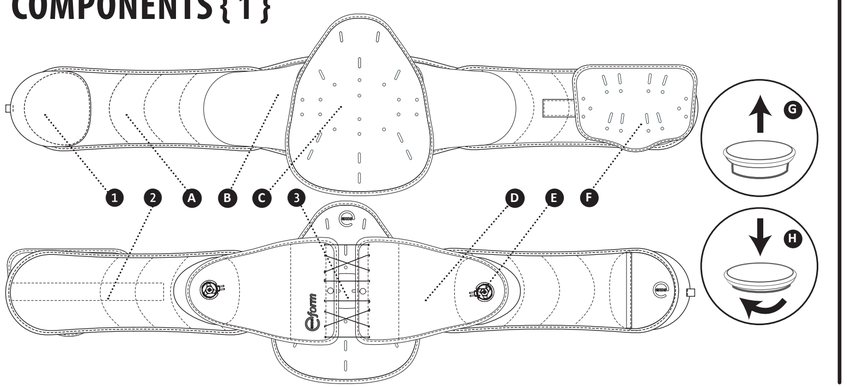
no. 10265 Rev B

USA and International Patents Pending

**DJO, LLC**
1430 Decision Street
Vista, CA 92081, USA

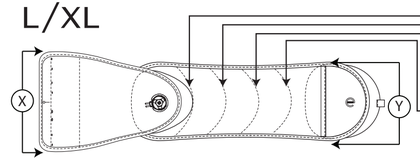
EC REP
MDSS GmbH
Schiffgraben 41
30175 Hannover, Germany

# COMPONENTS {1}




# SIZING I

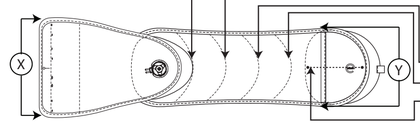
## L/XL




| | |
|---|---|
| X | 11 in / 28 cm |
| Y | 8.25 in / 21 cm |

| | Patient Circumference | |
|---|---|---|
| 1 | 58 - 60 in | 147 - 152 cm |
| 2 | 55 - 58 in | 140 - 147 cm |
| 3 | 52 - 55 in | 132 - 140 cm |
| 4 | 49 - 52 in | 125 - 132 cm |

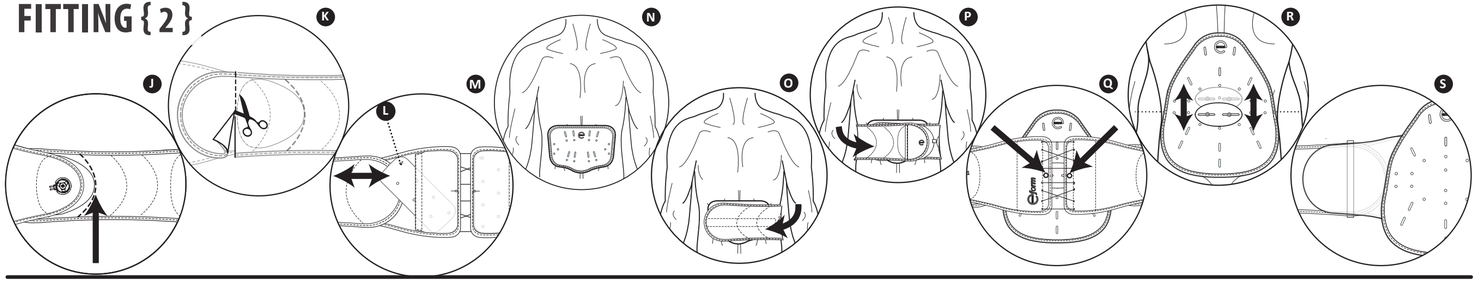
## S/M



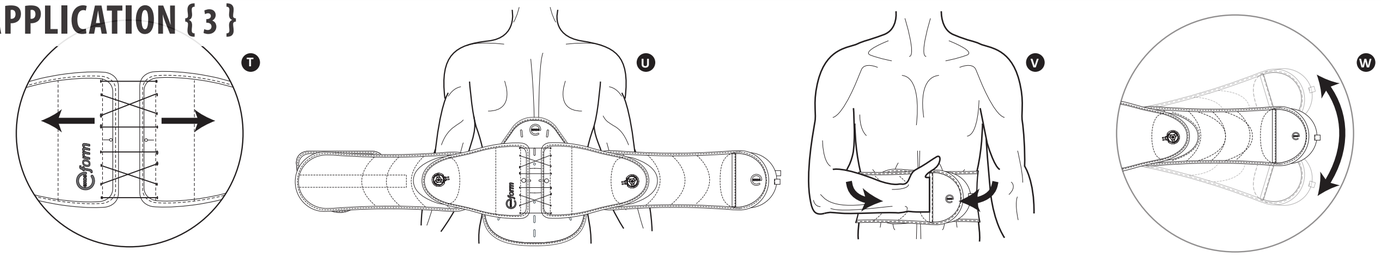

| | |
|---|---|
| X | 9.5 in / 24 cm |
| Y | 7.25 in / 18 cm |

| | Patient Circumference | |
|---|---|---|
| 1 | 44 - 49 in | 111 - 125 cm |
| 2 | 38 - 44 in | 96 -111 cm |
| 3 | 32 - 38 in | 81 - 96 cm |
| 4 | 28 - 32 in | 71 - 81 cm |
| 5 | 25 - 28 in | 63 - 71 cm |

# FITTING {2}




# APPLICATION {3}




## ENGLISH

**BEFORE USING THIS DEVICE, PLEASE READ THE ENTIRE INSTRUCTION MANUAL. CORRECT APPLICATION AND CARE IS VITAL TO THE PROPER FUNCTIONING OF THIS DEVICE.**

### INDICATIONS

Acute and chronic low back pain; post-operative support; activity related low back pain; disc herniation; stable, non-displaced fractures.

### CONTRAINDICATIONS

Pregnancy and circulation; pulmonary, cardiovascular or skeletal conditions which have risk to be made worse as a result of compression and/or pressure; unstable, displaced fractures.

### ⚠WARNINGS AND PRECAUTIONS

If you experience any pain, swelling, sensation changes, excessive discoloration, irritation to the skin or any unusual reaction while using this product, consult your medical professional. If any distortion of the support panels, fraying or deterioration of lace cables is noticed, discontinue use. Do NOT expose to heat over 130°F (55°C)

### COMPONENTS {1}

A. **BELT WINGS (ONE EACH SIDE)**
   1. Donning Mitt Section
   2. Anterior (Front) Panel Section
B. **LATERAL EXTENSION (SIDE) PANELS**
C. **T9 POSTERIOR (TALL REAR) PANEL**
   3. Glide Track
L. **LORDOTIC INSERTS (OPTIONAL ACCESSORY - NOT INCLUDED)** *(Refer to Fitting {2}, Figure M)*
D. **POSTERIOR (REAR) PANEL SECTION**
E. **BOA® CLOSURE SYSTEM**
F. **RIGID ANTERIOR (FRONT) PANEL**

### BOA® CLOSURE INSTRUCTIONS

**TO LOOSEN BRACE**
- Lift Boa® Knob up to release Boa® Lace *(Figure G)* and pull Rear Panel Section in opposite directions. *(Figure I)*

**TO TIGHTEN BRACE**
- Push Boa® Knob down and turn Boa® Knob clockwise to tighten the brace *(Figure H)*
- **NOTE:** The left Boa® Knob controls the top half of the brace. The right Boa® Knob controls the bottom half.

### SIZING {FIGURE 1}

- Begin by taking a circumferential measurement of the patient at the waist and the iliac crest. Use the larger measurement when selecting your brace size.
- **NOTE:** It is not uncommon for the patient to experience post-surgical swelling, followed by weight loss (10-20+ lbs/4. 5-9.1 kg). The brace is designed with two (2) detachable Belt Wings which can be easily repositioned to achieve optimal fit.
- Match the patient's size to the Patient Sizing Chart *(Figure I)*.

### FITTING {2}

- Secure the Belt Wings to the Posterior (Rear) Section at the desired length *(Figure J)*. An approximation of fit can be achieved by matching the tip of the hook attachment on the Posterior (Rear) Section to the desired sizing indicator on the Belt Wings *(Figure J)*.

**BELT WING TRIMMING INSTRUCTIONS (OPTIONAL)**
- Once proper fit is confirmed, the excess material on the Belt Wings (that secures the Belt Wings to the Posterior (Back) Section) may be trimmed. *(Figure K)*
- **NOTE:** Add-on components may require factoring more Belt Wing length. Do NOT trim excess material on the Belt Wings until proper fit has been confirmed.

**INSERTING/REMOVING LORDOTIC INSERTS (OPTIONAL ACCESSORY)**
- **NOTE**: The Lordotic Inserts should be used and inserted when stepping down from the 631/637 configuration (Models 631, 637) to a 626/627 configuration (Models 626, 627).

**REMOVING LORDOTIC INSERTS**
- To remove, open the hook and loop pocket on the patient facing side of the Posterior (Rear) Section.
- Remove the Lordotic Inserts from the hook and loop pocket. *(Figure M)*

**INSERTING LORDOTIC INSERTS**
- To insert, open the hook and loop pocket on the patient facing side of the Posterior (Rear) Section.
- Slide the Lordotic Inserts inside the hook and loop pocket, making sure the arrow shaped hole point toward the midline of the Posterior (Back) Section and the orange side is facing the patient. *(Figure M)*

**SECURING/REMOVING ANTERIOR (FRONT) PANEL (INCLUDED WITH MODELS 631, 637, 627)**
- Hold the Anterior (Front) Panel on the patient at the desired location.*(Figure N).*
- Wrap the Anterior (Front) Panel Belt Wing over the Anterior (Front) Panel, making sure the loop strip (inward facing) on the Belt Wing attaches to the hook strip (outward facing) on the Anterior (Front) Panel *(Figure O & Figure P)*.
- **REMINDER:** The Exos™ logo on the Anterior (Front) Panel should be facing upright and away from the patient.

**SECURING/REMOVING T9 POSTERIOR (TALL REAR) PANEL**
- Lay the T9 Posterior (Tall Rear) Panel so the Glide Track is facing up.
- **REMINDER:** The Exos™ logo on the T9 Posterior (Tall Rear) Panel should be facing upright and away from the patient.
- Lay the Posterior (Back) Section over the top of the T9 Posterior (Tall Rear) Panel and insert the Glide Track Buttons through the button holes located on either side of the Posterior (Back) Section *(Figure Q)*.
- **NOTE**: Once the brace is donned, the narrow ends of the glide track should be positioned in the middle of the waist groove (just superior to the iliac crest). Positioning of the T9 Posterior (Tall Rear) Panel may be adjusted superiorly by disengaging the hook and loop attachments that connects the Glide Track with the T9 Posterior (Tall Rear) Panel, repositioning the T9 Posterior (Tall Rear) Panel, then re-securing the Glide Track in the desired position *(Figure R)*.

**SECURING/REMOVING LATERAL EXTENSION PANELS (INCLUDED WITH MODEL 631, 637)**
- Wrap the elastic band on the Lateral Extension (Side) Panels around the Belt Wings. Then slide each Lateral Extension (Side) Panel toward the Posterior (Back) Section *(Figure S)*.
- **REMINDER:** The Lateral Extension (Side) Panels should be positioned on the inside of the Belt Wings.
- Secure the hook of the Lateral Extension (Side) Panels to the lateral sides of the T9 Posterior (Tall Rear) Panel facing away from the patient *(Figure P)*.
- **REMINDER:** The Exos™ logo on the T9 Posterior (Tall Rear) Panel should be facing upright and away from the patient.

### APPLICATION INSTRUCTIONS {3}

**BRACE APPLICATION**
- Loosen brace.
- Prior to **each** application of the brace make sure the brace is fully extended by lifting the Boa® Knobs and pulling the Posterior (Rear) Section apart *(Figure T)*.
- Apply the brace to the patient by centering the Posterior (Rear) Section *(Figure U)* around the patient (on the back), then wrapping the Belt Wings around the waist (toward the front) *(Figure V)*. Secure the hook and loop attachment on the front.
- **NOTE:** When reapplying the brace, it is easiest for the patient to guide the belt by inserting a hand in the donning mitt pocket. *(Figure V)*
- **NOTE:** The Belt Wings may be secured to the Posterior (Rear) Section at an angle to accommodate a size differential between the waist and hips *(Figure W)*.
- Before tightening the brace make sure the Posterior (Rear) Section is positioned evenly on both sides of the patient. In order to achieve optimal comfort and fit, it may be necessary to readjust and reposition the two (2) Belt Wings to the Posterior (Rear) Section.
- Push Boa® Knob down and turn Boa® Knob clockwise to tighten the brace *(Figure H)* to the desired level of compression.

**USE AND CARE: (CLEANING & STORAGE INSTRUCTIONS)**

Hand wash in cold water, less than 86°F (30°C), using mild soap. Air dry.
**NOTE:** If not rinsed thoroughly, residual soap may cause irritation and deteriorate material.

Do NOT iron. Do NOT tumble dry. Do NOT bleach. Do NOT expose to heat over 130°F (55°C).

**MATERIAL CONTENTS**
Polyester, Nylon, Polyethylene, Terpolymer, Polycarbonate, Elastic, Steel, Zinc, Antimicrobial

**FOR FITTING TIPS ON THIS EXOS™ DEVICE:**
Visit the Exos™ Provider Center at: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *or* Scan the QR image with your smart-phone

**WARRANTY:**
DJO, LLC will repair or replace all or part of the unit and its accessories for material or workmanship defects for a period of six months from the date of sale.
To the extent the terms of this warranty are inconsistent with local regulations, the provisions of such local regulations will apply.

**INTENDED FOR USE ON A SINGLE PATIENT.**

## 简体中文

**使用本器械之前，请阅读整本说明手册。正确和小心地使用对器械发挥正常功能十分重要。**

### 适应症

急慢性下腰痛、术后支撑、活动性下腰痛、椎间盘突出以及稳定性无移位骨折。

### 禁忌症

孕妇以及患有血液循环、肺部、心血管或骨骼疾病的人士禁用，因为挤压和/或受压可能会造成这些病症恶化；不稳定性移位型骨折患者禁用。

### ⚠警告和注意事项

如果在使用此类产品过程中感到疼痛、肿胀、感觉变化、明显变色、刺激皮肤或其他任何异常反应，请咨询您的医生。如发现支撑板变形、系带绳磨损或损坏，请停止使用。切勿暴露在温度超过 55°C 的环境中。

### 组件 {1}

A. **翼形皮带（每侧一条）**
   1. 插套部分
   2. 前面板部分
B. **侧延长板**
C. **T9 后（长后）背板**
   3. 滑轨
L. **脊柱前凸插板（可选附件 - 未随附）** *（请参考 "配件 {2}"和图 M）*
D. **后背板部分**
E. **BOA® 闭合系统**
F. **刚性前面板**

### BOA® 锁合说明

**松开矫形器**
- 向上提 Boa® 钮以松开 Boa® 系带 *（图 G）*，并向相反的方向拉后背板部分 *（图 I）*。

**拉紧矫形器**
- 向下按 Boa® 钮并顺时针转动 Boa® 钮，以拉紧矫形器 *（图 H）*。
- 注意：左侧 Boa® 钮控制矫形器上半部分。右侧 Boa® 钮控制下半部分。

### 尺寸 {图 1}

- 首先在腰部和髂嵴位置测量患者的腰围和臀围。选择较大的测量结果中的较大值。
- 注意：患者出现术后肿胀随后又出现体重减轻 4.5-9.1 kg 的情况并不罕见。矫形器配备两 (2) 个拆卸式翼形皮带，可方便地重新定位以达到最佳贴合度。
- 根据*患者体型尺寸表*"匹配患者体型 *（图 I）*。

### 配 件 {2}

- 根据需要的长度将翼形皮带固定到后部适当的位置 *（图 J）*。匹配后部的粘扣式附件与翼形皮带上所需的尺寸指示物以达到近似贴合 *（图 J）*。

**翼形皮带修剪说明（可选）**
- 确认正确贴合后，可以修剪翼形皮带上多余的（用于将翼形皮带固定到后部的）材料 *（图 K）*。
- 注意：附加组件可能需要用到更长的翼形皮带。在达到正确的贴合度之前，切勿修剪翼形皮带上过多的材料。

**插入/取出脊柱前凸插板（可选附件）**
- **注意**：如果从 626/627 配置（631 和 637 型）升级到 626/627 配置（626 和 627 型），则应插入并使用脊柱前凸插板。

**取出脊柱前凸插板**
- 重取出，请打开后部朝向患者一侧的粘扣式附板。
- 从粘扣式附垫中取出脊柱前凸插板 *（图 M）*。

**插入脊柱前凸插板**
- 重插入，请打开后部朝向患者一侧的粘扣式附垫。
- 将脊柱前凸插板滑入粘扣式附垫，确保箭头形孔指向后部中线，橙色一侧朝向患者 *（图 M）*。

**固定/取出前腹板（631、637 和 627 型随附）**
- 将前腹板按在患者身上所需的位置 *（图 N）*。
- 将前腹板翼形皮带绕过前腹板，确保翼形皮带上的环形带（向内）粘贴到前腹板的粘扣带（向外）上 *（图 O 和图 P）*。
- 提示：前腹板上的 Exos™ 徽标应当朝上且朝向背离患者的方向。

**固定/取出 T9 后（长后）面板**
- 平放 T9 后（长后）背板，使滑轨朝上。
- 提示：T9 后（长后）背板上的 Exos™ 徽标应当朝上且朝向背离患者的方向。
- 将后部平放到 T9 后（长后）背板上，通过后部任意一侧的按钮孔插入滑轨按钮 *（图 Q）*。
- 注意：矫形器穿好之后，滑轨的窄端应当位于腰槽中部（刚好位于髂嵴之上）。打开连接滑轨与 T9 后（长后）面板的粘扣式附件，重新定位 T9 后（长后）背板，然后重新将滑轨固定到所需的位置，以向上调节 T9 后（长后）背板的位置 *（图 R）*。

**固定/取出侧延长板（631 和 637 型随附）**
- 将侧延长板上的松紧带绕过翼形皮带。然后，向后部滑动每块侧延长板 *（图 S）*。
- 提示：侧延长板应当位于翼形皮带内部。
- 将侧延长板的粘扣固定到 T9 后（长后）背板的侧面，朝向背离患者的方向 *（图 P）*。
- 提示：T9 后（长后）背板上的 Exos™ 徽标应当朝上且朝向背离患者的方向。

### 使 用 说 明 {3}

**矫形器使用**
- 松开矫形器。
- 在每次佩戴矫形器之前，确保向上提 Boa® 钮并分开后部，以使矫形器完全展开 *（图 T）*。
- 将矫形器置佩戴到患者身上，使后部处于患者身体（背部）正中 *（图 U）*，然后将翼形皮带（向前）绕过患者腰部 *（图 V）*，将粘扣式附件固定到前部。
- **注意**：重新佩戴矫形器时，最简便的方法是将手插入插套袋来引导皮带 *（图 V）*。
- **注意**：翼形皮带可采用适当的角度固定到后部，以适应腰部和臀部外形差异 *（图 W）*。
- 在拉紧矫形器之前，确保后部均匀地分布在患者身体两侧。为了达到最佳舒适度和贴合度，可能需要重新调整两 (2) 个翼形皮带在后部的位置。
- 向下按 Boa® 钮并顺时针转动 Boa® 钮，拉紧矫形器 *（图 H）*以获得所需的压迫水平。

**使用和保养：（清洁和存储说明）**

使用冷水温低于 30°C 的淡水中使用温和的肥皂清洗。风干。
**注意**：如果冲洗不彻底，残留的肥皂可能刺激到材料，导致其损坏。

请勿熨烫。 请勿熨烫。 请勿漂白。 请勿暴露在温度高于 55°C 的热源下。

**材料成分**
聚酯、尼龙、聚乙烯、三聚物、聚碳酸酯、橡筋、钢、锌、抗菌剂

**有关此 EXOS™ 器械的佩戴技巧：**
请访问 Exos™ 供应商中心的以下网址：**http://exosmedical.com/provider/formLSO** 或使用智能手机扫描二维码图。

**保修：**
自购买之日起六个月内，如果出现材料或工艺方面的缺陷，DJO, LLC 将完全或部分维修或更换设备及其附件。
这项保修的条款会在某种程度上与地方法规不一致，这时采用地方法规的规定。

适用于一位患者。

## ESPAÑOL

**ANTES DE UTILIZAR EL DISPOSITIVO, LEA EL MANUAL DE INSTRUCCIONES EN SU TOTALIDAD. PARA QUE ESTE DISPOSITIVO FUNCIONE ADECUADAMENTE, ES FUNDAMENTAL APLICARLO Y MANTENERLO DE FORMA CORRECTA.**

### INDICACIONES

Dolor de la región inferior de la espalda agudo y crónico; tratamiento postoperatorio, dolor de la región inferior de la espalda relacionado con actividades; hernia de discoٍ; fracturas estables sin desplazamiento.

### CONTRAINDICACIONES

Embarazo y afecciones circulatorias, pulmonares, cardiovasculares o esqueléticas que tienen riesgo de empeorar como resultado de compresión y/o presión; fracturas inestables desplazadas.

### ⚠ ADVERTENCIAS Y PRECAUCIONES

Si experimentara dolor, inflamación, cambios en la sensibilidad, pigmentación excesiva, irritación cutánea o cualquier reacción inusual al usar este producto, consulte a su médico. Si se observa alguna deformación de los paneles de soporte, deshilachamiento o deterioro de las cintas de fijación, interrumpa el uso. NO lo exponga a temperaturas superiores a 55 °C.

### COMPONENTES {1}

**A. LATERALES DE LA FAJA**
1. Bolsillo de colocación
2. Sección del panel anterior (frontal)

**B. PANELES DE EXTENSIÓN LATERAL (A AMBOS LADOS)**

**C. PANEL POSTERIOR T9 (SOPORTE PRINCIPAL TRASERO)**
3. Botones de ajuste

**D. SECCIÓN DEL PANEL POSTERIOR (TRASERO)**

**E. SISTEMA DE CIERRE BOA**

**F. PANEL ANTERIOR RÍGIDO (FRONTAL)**

**L. INSERTOS LORDÓTICOS (ACCESORIO OPCIONAL - NO INCLUIDO)** *(Consulte el apartado Ajuste {2}, figura M)*

**INSTRUCCIONES DEL CIERRE BOA®**

**PARA AFLOJAR LA FAJA**

- Tire del botón Boa® para soltar las cintas *(Figura G)* y tire de la sección del panel posterior en direcciones opuestas *(Figura T).*

**PARA CEÑIR LA FAJA**

- Apriete el botón Boa® y gírelo hacia la derecha para tensar la faja *(Figura H).*
- **NOTA:** el botón Boa® de la parte izquierda controla la mitad superior de la faja. El botón Boa® de la parte derecha controla la mitad inferior.

### MEDIDAS {FIGURA I}

- Comience midiendo el contorno de la cintura y la cresta ilíaca del paciente. Utilice la medida más grande para seleccionar el tamaño de la faja.
- **NOTA:** es frecuente que el paciente sufra hinchazón postquirúrgica, y, a continuación, pérdida de peso (entre 4,5 y 9,1 kg). La faja está diseñada con dos (2) bandas laterales desmontables que se pueden colocar fácilmente para conseguir una adaptación óptima.
- En función de la medida del paciente, localice la talla correspondiente en la tabla de tallas *(Figura I).*

### AJUSTE {2}

- Fije los laterales de la faja a la sección posterior (trasera) según la longitud deseada *(Figura I).* Se puede realizar un cálculo de ajuste aproximado haciendo coincidir la punta del cierre de velcro de la sección posterior (trasera) con el indicador de talla deseado de los laterales de la faja *(Figura J).*

**INSTRUCCIONES PARA REDUCIR LOS LATERALES DE LA FAJA (OPCIONAL)**

- Una vez confirmado el ajuste adecuado, puede reducirse el exceso de material de los laterales de la faja (que se fijan a la sección posterior [trasera]) *(Figura K).*
- **NOTA:** los componentes adicionales pueden requerir una mayor longitud de los laterales de la faja. NO reduzca el exceso de material de los laterales de la faja hasta que se confirme el ajuste adecuado.

**COLOCAR/RETIRAR LOS INSERTOS LORDÓTICOS (ACCESORIO OPCIONAL)**

- **NOTA**: los insertos lordóticos deben utilizarse y colocarse al pasar de la configuración 631/637 (modelos 631, 637) a la configuración 626/627 (modelos 626, 627).

**RETIRAR LOS INSERTOS LORDÓTICOS**

- Para retirarlos, abra el bolsillo de velcro en contacto con el paciente de la sección posterior (trasera).
- Retire los insertos lordóticos del bolsillo de velcro *(Figura M).*

**COLOCAR LOS INSERTOS LORDÓTICOS**

- Para colocarlos, abra el bolsillo de velcro en contacto con el paciente de la sección posterior (trasera).
- Deslice los insertos lordóticos dentro del bolsillo, asegurándose de que el orificio en forma de flecha apunta hacia la línea media de la sección posterior (espalda) y el lado naranja mira hacia el paciente *(Figura M).*

**FIJAR/RETIRAR EL PANEL ANTERIOR (FRONTAL) (INCLUIDO EN LOS MODELOS 631, 637, 627)**

- Sostenga el panel anterior (frontal) sobre la zona deseada del paciente *(Figura N).*
- Envuelva los costados del paciente con el lateral de la faja del panel anterior (frontal) sobre el panel anterior (frontal), asegurándose de que la la tira de velcro (cara interior) del lateral de la faja se pega sobre la otra tira de velcro (cara exterior) del panel anterior (frontal) *(Figura O y Figura P).*
- **AVISO:** el logotipo de Exos™ del panel anterior (frontal) debería mirar hacia arriba y no estar en contacto con el paciente.

**FIJAR/RETIRAR EL PANEL POSTERIOR T9 (SOPORTE PRINCIPAL TRASERO)**

- Coloque el panel posterior T9 (soporte principal trasero) de modo que los botones de ajuste queden mirando hacia arriba.
- **AVISO:** el logotipo de Exos™ del panel posterior T9 (soporte principal trasero) debería mirar hacia arriba y no estar en contacto con el paciente.
- Coloque la sección posterior (espalda) sobre la parte superior del panel posterior T9 (soporte principal trasero) y pase los botones de ajuste por los orificios situados a ambos lados de la sección posterior (espalda) *(Figura Q).*
- **NOTA**: una vez colocada la faja, los extremos estrechos de los botones de ajuste deben quedar colocados en medio de la cintura (justo por encima de la cresta ilíaca). La posición del panel posterior T9 (soporte principal trasero) se puede ajustar posteriormente desabrochando el velcro que conecta los botones de ajuste con el panel posterior T9 (soporte principal trasero), volviendo a colocar el panel T9 y volviendo a fijar los botones de ajuste en la posición deseada *(Figura R).*

**FIJAR/RETIRAR LOS PANELES DE EXTENSIÓN LATERALES (INCLUIDOS EN LOS MODELOS 631, 637)**

- Rodee los laterales de la faja con la banda elástica de los paneles de extensión lateral. A continuación, deslice cada panel de extensión lateral hacia la sección posterior (espalda) *(Figura S).*
- **AVISO:** los paneles de extensión lateral deben colocarse en el interior de los laterales de la faja.
- Pegue la tira de velcro de los paneles de extensión lateral a los laterales externos del panel posterior T9 (panel principal trasero) que no está en contacto con el paciente *(Figura P).*
- **AVISO:** el logotipo de Exos™ del panel posterior T9 (soporte principal trasero) debería mirar hacia arriba y no estar en contacto con el paciente.

### INSTRUCCIONES DE COLOCACIÓN {3}

**COLOCACIÓN DE LA FAJA**

- Afloje la faja.
- Antes de **cada** colocación de la faja, asegúrese de que esta esté completamente extendida tirando de los botones Boa® y separando la sección posterior (trasera) *(Figura T).*
- Coloque la faja en el paciente, centrando la sección posterior (trasera) *(Figura U)* en la espalda, y, seguidamente, rodee la cintura con los laterales de la faja (hacia delante) *(Figura V).* Pegue el cierre de velcro en la parte frontal.
- **NOTA:** cuando el paciente se vaya a volver a colocar la faja, le resultará más fácil guiarla si introduce la mano en el bolsillo de colocación *(Figura V)* .
- **NOTA:** los laterales de la faja se pueden fijar a la sección posterior (trasera) en ángulo para adaptarse a una talla diferente entre la cintura y la cadera *(Figura W).*
- Antes de ajustar la faja, asegúrese de que la sección posterior (trasera) está bien centrada a ambos costados del paciente. Para lograr un ajuste y una comodidad excelentes, puede ser necesario reajustar y volver a colocar los (2) laterales de la faja en la sección posterior (trasera).
- Apriete el botón Boa® y gírelo hacia la derecha para ceñir la faja hasta el nivel de compresión deseado *(Figura H).*

**UTILIZACIÓN Y CUIDADOS: (INSTRUCCIONES DE LIMPIEZA Y CONSERVACIÓN)**

Lavar a mano con agua fría, a menos de 30ºC con jabón suave. Secar al aire libre.
**NOTA:** si no se enjuaga completamente, el jabón residual puede ocasionar irritación y deteriorar el material.

NO planchar. NO lavar en seco. NO usar lejía. 55°C NO exponer a calor superior a los 55 ºC.

**MATERIAL DE LAS PARTES**
Poliéster, nailon, polietileno, terpolímero, policarbonato, goma elástica, acero, zinc, antimicrobiano

**SI DESEA CONOCER LAS SUGERENCIAS PARA EL AJUSTE DE ESTE DISPOSITIVO EXOS™:**
visite el Centro del proveedor de Exos™ en: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *o* Escanee la imagen QR con su smarthphone.

**GARANTÍA:**
DJO, LLC se compromete a reparar o sustituir la totalidad o parte de la unidad y sus accesorios, por defectos de material o mano de obra, durante los seis meses posteriores a la fecha de venta.
Si los términos de esta garantía son incompatibles con la normativa local, se aplicarán las disposiciones de la normativa local.

## DEUTSCH

**LESEN SIE VOR DER VERWENDUNG DES PRODUKTS BITTE DIE GESAMTE GEBRAUCHSANWEISUNG VOLLSTÄNDIG UND GRÜNDLICH DURCH. KORREKTES ANLEGEN UND RICHTIGE PFLEGE SIND AUSSCHLAGGEBEND FÜR DIE ORDNUNGSGEMÄSSE FUNKTION DIESES PRODUKTS.**

### INDIKATIONEN

Schwere Lumboischialgie, Schweres radikuläres Lumbalsyndrom, Spondylolisthese, Zustand Bandscheiben-O P, Spinalkanalstenosen, Stabile Wirbelfrakturen

### KONTRAINDIKATIONEN

Schwangerschaft sowie Kreislauf-, Lungen-, Herz- und Gefäßkrankheiten oder Krankheiten des Skelettsystems, die sich ggf. durch Kompression und/oder Druck verschlimmern können, unstabile, verschobene Frakturen.

### ⚠ WARNUNGEN UND VORSICHTSMASSNAHMEN

Sollten Sie Schmerzen, Schwellungen, Änderungen der Empfindsamkeit, übermäßige Verfärbung, Hautreizung oder jegliche ungewöhnliche Reaktion bei der Verwendung dieses Produkts feststellen, konsultieren Sie bitte Ihren Arzt. Sollten Sie eine Verformung der Stützpanele, Ausfransen oder Abnutzung der Zugbänder bemerken, verwenden Sie dieses Produkt bitte nicht mehr. KEINEN Temperaturen über 55 °C aussetzen.

### BESTANDTEILE {1}

**A. GURTFLÜGEL (EINER AN JEDER SEITE)**
1. Handfach zum Anlegen
2. Vorderteil

**B. SEITLICHE VERLÄNGERUNGSTEILE**

**C. HOHES T9-RÜCKENTEIL**
3. Gleitschiene

**D. RÜCKENTEIL**

**E. BOA VERSCHLUSSSYSTEM**

**F. STEIFES VORDERTEIL**

**L. LORDOSEEINSÄTZE (OPTIONALES ZUBEHÖR – NICHT MITGELIEFERT)** *(Siehe Anpassung {2}, Abbildung M)*

#### BOA® ANWEISUNGEN ZUM VERSCHLIESSEN LOCKERUNG DES STÜTZGURTS

- Ziehen Sie den Boa® -Drehknopf nach oben, um das Boa®-Zugband *(Abbildung G)* zu lösen und ziehen Sie die Rückenteilkomponenten in entgegengesetzte Richtungen *(Abbildung T)*.

#### STRAFFUNG DES STÜTZGURTS

- Drücken Sie auf den Boa®-Drehknopf nach unten und drehen Sie ihn im Uhrzeigersinn, um den Stützgurt zu straffen *(Abbildung H)*.
- **HINWEIS:** Der linke Boa®-Drehknopf reguliert die obere Hälfte des Stützgurts. Der rechte Boa®-Drehknopf reguliert die untere Hälfte des Stützgurts.

### GRÖSSENBESTIMMUNG {ABBILDUNG I}

- Messen Sie zunächst den Taillen- und Beckenkammumfang des Patienten. Verwenden Sie bei der Auswahl der Gurtgröße das größere Maß.
- **HINWEIS:** Es ist nicht ungewöhnlich, dass der Patient unter postoperativen Schwellungen leidet, denen ein Gewichtsverlust folgt (4,5–9,1 kg). Der Stützgurt wurde mit zwei (2) abnehmbaren Gurtflügeln konzipiert, die auf einfache Weise neu positioniert werden können, um eine optimale Passform zu gewährleisten.
- Suchen Sie die Größe des Patienten in der Patienten-Größentabelle *(Abbildung I)*.

### ANPASSUNG {2}

- Befestigen Sie die Gurtflügel auf der gewünschten Länge am Rückenteil *(Abbildung J)*. Eine Annäherung an die Passform erzielen Sie, indem Sie die Spitze des Klettverschlusses am Rückenteil und die entsprechende Größenangabe an den Gurtflügeln zur Übereinstimmung bringen *(Abbildung J)*.

#### ANWEISUNGEN ZUR KÜRZUNG DER GURTFLÜGEL (OPTIONAL)

- Wenn die optimale Passform bestätigt wurde, kann das überschüssige Material der Gurtflügel (das die Gurtflügel am Rückenteil (Rückenteil) befestigt) gekürzt werden *(Abbildung K)*.
- **HINWEIS:** Bei zusätzlichen Komponenten könnte eine größere Länge der Gurtflügel erforderlich sein. Kürzen Sie das überschüssige Material NICHT, bis die optimale Passform erreicht wurde.

#### EINSCHIEBEN / ENTFERNEN DER LORDOSEEINSÄTZE (OPTIONALES ZUBEHÖR)

- **HINWEIS**: Die Lordoseeinsätze sollten verwendet und eingesetzt werden, wenn eine Herabstufung von der 631/637-Konfigurierung (Modelle 631, 637) auf die 626/627-Konfigurierung (Modelle 626, 627) erfolgt.

#### ENTFERNEN DER LORDOSEEINSÄTZE

- Öffnen Sie zum Entfernen die Klettverschlusstasche, die sich am Rückenteil in Richtung des Patienten befindet.
- Entnehmen Sie die Lordoseeinsätze aus der Klettverschlusstasche *(Abbildung M)*.

#### EINSCHIEBEN DER LORDOSEEINSÄTZE

- Öffnen Sie zum Einschieben die Klettverschlusstasche, die sich am Rückenteil in Richtung des Patienten befindet.
- Schieben Sie die Lordoseeinsätze in die Klettverschlusstasche. Achten Sie dabei darauf, dass das pfeilförmige Loch in Richtung der Mittellinie des Rückenteils zeigt und die orangefarbene Seite zum Patienten hin gerichtet ist *(Abbildung M)*.

#### FESTSTELLEN / ENTFERNEN DES VORDERTEILS (WIRD BEI DEN MODELLEN 631, 637, 627 MITGELIEFERT)

- Halten Sie das Vorderteil am Patienten an die gewünschte Stelle *(Abbildung N)*.
- Schlagen Sie die Gurtflügel über das Vorderteil und achten Sie darauf, dass sich das nach innen zeigende Klettband am Gurtflügel mit dem nach außen zeigenden Klettband am Vorderteil verbindet *(Abbildungen O und P)*.
- **BITTE BEACHTEN SIE:** Das Exos™-Logo am Vorderteil sollte lesbar sein (nicht auf dem Kopf stehen) und vom Patienten weg zeigen.

#### FESTSTELLEN / ENTFERNEN DES HOHEN T9-RÜCKENTEILS

- Legen Sie das hohe T9-Rückenteil so an, dass die Gleitschiene nach oben zeigt.
- **BITTE BEACHTEN SIE:** Das Exos™-Logo am hohen T9-Rückenteil sollte lesbar sein (nicht auf dem Kopf stehen) und vom Patienten weg zeigen.
- Legen Sie das Rückenteil auf das hohe T9-Rückenteil und schieben Sie die Knöpfe der Gleitschiene durch die Knopflöcher, die sich an beiden Seiten des Rückenteils befinden *(Abbildung Q)*.
- **HINWEIS**: Wenn der Stützgurt angelegt ist, sollten sich die schmalen Enden der Gleitschiene in der Mitte der Taillenkurve befinden (gleich über dem Beckenkamm). Die Position des hohen T9-Rückenteils kann am besten angepasst werden, indem der Klettverschluss, der die Gleitschiene mit dem hohen T9-Rückenteil verbindet, gelöst, das hohe T9-Rückenteil neu positioniert und dann die Gleitschiene in der gewünschten Position erneut festgestellt wird *(Abbildung R)*.

#### FESTSTELLEN / ENTFERNEN DER SEITLICHEN VERLÄNGERUNGSTEILE (WERDEN BEI MODELLEN 631, 637 MITGELIEFERT)

- Legen Sie das Gummiband der seitlichen Verlängerungsteile um die Gurtflügel. Schieben Sie dann die seitlichen Verlängerungsteile in Richtung Rückenteil *(Abbildung S)*.
- **BITTE BEACHTEN SIE:** Die seitlichen Verlängerungsteile sollten sich an der Innenseite der Gurtflügel befinden.
- Befestigen Sie den Haken der seitlichen Verlängerungsteile an den Seiten des hohen T9-Rückenteils, die vom Patienten weg zeigen *(Abbildung P)*.
- **BITTE BEACHTEN SIE:** Das Exos™-Logo am hohen T9-Rückenteil sollte lesbar sein (nicht auf dem Kopf stehen) und vom Patienten weg zeigen.

### ANLEITUNG ZUM ANLEGEN {3}

#### ANLEGEN DES STÜTZGURTES

- Stützgurt lockern.
- Achten Sie vor **jedem** Anlegen des Stützgurts darauf, dass der Stützgurt durch Herausziehen der Boa®-Drehknöpfe und Auseinanderziehen der Rückenteilkomponenten vollkommen auseinander gezogen ist *(Abbildung T)*.
- Legen Sie dem Patienten den Stützgurt an, indem Sie das Rückenteil *(Abbildung U)* mittig (auf dem Rücken) um den Patienten legen und dann die Gurtflügel um die Taille (nach vorne) schlagen *(Abbildung V)*. Schließen Sie den Klettverschluss auf der Vorderseite.
- **HINWEIS:** Beim erneuten Anlegen des Stützgurts ist es für den Patienten am einfachsten, den Gurt zu führen, indem er eine Hand in das Handfach zum Anlegen einführt *(Abbildung V)*.
- **HINWEIS:** Die Gurtflügel können am Rückenteil schräg befestigt werden, um einen eventuellen Unterschied zwischen Taillen- und Hüftumfang auszugleichen *(Abbildung W)*.
- Vor dem Festziehen des Stützgurts achten Sie bitte darauf, dass das Rückenteil beim Patienten auf beiden Seiten gleichmäßig positioniert ist. Um für optimalen Tragekomfort und perfekte Passform zu sorgen, kann es notwendig sein, die zwei (2) Gurtflügel erneut anzupassen und erneut am Rückenteil zu positionieren.
- Drücken Sie auf den Boa®-Drehknopf nach unten und drehen Sie ihn im Uhrzeigersinn, um den Stützgurt *(Abbildung H)* bis zur gewünschten Kompressionsstärke zu straffen.

#### GEBRAUCH UND PFLEGE: (HINWEISE ZUR REINIGUNG UND AUFBEWAHRUNG)

Per Hand in kaltem Wasser (30°C) mit milder Seife waschen. An der Luft trocknen.
**HINWEIS:** Gründlich nachspülen, weil sonst durch Seifenreste Hautreizungen entstehen können und das Material beschädigt werden kann.

NICHT bügeln. NICHT im Wäschetrockner trocknen. NICHT mit Bleichmittel behandeln. 55°C KEINEN Temperaturen über 55 °C aussetzen.

**VERWENDETE MATERIALIEN:**
Polyester, Nylon, Polyethylen, Terpolymer, Polycarbonat, Gummi, Stahl, Zink, antimikrobieller Stoff

**TIPPS ZUM ANPASSEN DIESES EXOS™-PRODUKTS:**
Besuchen Sie das Exos™ Provider Center: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *oder* scannen Sie den QR-Code mit Ihrem Smartphone.

**GEWÄHRLEISTUNG:**
DJO, LLC gewährleistet bei Material- oder Herstellungsdefekten die Reparatur bzw. den Austausch des kompletten Produkts oder eines Teils des Produkts und aller Zubehörteile für einen Zeitraum von sechs Monaten ab dem Verkaufsdatum. Es gelten die derzeit gültigen gesetzlichen Bestimmungen
Falls und insoweit die Bedingungen dieser Gewährleistung nicht den örtlichen Bestimmungen entsprechen, gelten die Vorschriften dieser örtlichen Bestimmungen.

**ZUR VERWENDUNG AN EINEM PATIENTEN BESTIMMT.**

**PRIMA DELL'USO, LEGGERE ATTENTAMENTE LE SEGUENTI ISTRUZIONI. LA CORRETTA APPLICAZIONE È ESSENZIALE PER IL BUON FUNZIONAMENTO DEL DISPOSITIVO.**

## INDICAZIONI

Il prodotto è indicato per dolori cronici e acuti del basso schiena, come supporto postoperatorio, per dolori al basso schiena associati ad attività fisica, ernia del disco e fratture stabili composte.

## CONTROINDICAZIONI

Il prodotto è controindicato per le pazienti in stato di gravidanza o per i pazienti che presentino condizioni circolatorie, polmonari, cardiovascolari o scheletriche a rischio di peggioramento a seguito di compressione e/o pressione o che fratture scomposte instabili.

## ⚠ AVVERTENZE E PRECAUZIONI

Qualora si avvertano dolore, gonfiori, cambiamenti nella sensibilità, evidenti discromie, irritazione cutanea o qualsiasi altra reazione inconsueta nel corso dell'utilizzo di questo prodotto, rivolgersi al medico curante. Se si notano deformazioni dei pannelli di supporto o se i lacci appaiono sfilacciati o deteriorati, interrompere l'uso. NON esporre a una temperatura superiore a 55 °C .

## COMPONENTI {1}

**A. ALETTE DELLA CINTURA (UNA SU CIASCUN LATO)**
1. Sezione con manopola per l'applicazione del tutore
2. Sezione del pannello anteriore (fronte)

**B. PANNELLI CON ESTENSIONE LATERALE (LATO)**

**C. PANNELLO POSTERIORE T9 (RETRO ALTO)**
3. Binario di scorrimento

**D. SEZIONE DEL PANNELLO POSTERIORE (RETRO)**

**E. SISTEMA DI CHIUSURA BOA ®**

**F. PANNELLO RIGIDO ANTERIORE (FRONTE)**

**L. INSERTI PER LORDOSI (ACCESSORIO OPZIONALE, NON INCLUSO)** *(Vedere Applicazione {2}, Figura M)*

### ISTRUZIONI PER LA CHIUSURA BOA®

### APRIRE IL TUTORE

- Sollevare il bottone Boa® per allentare il laccio Boa® *(Figura G)* e tirare la sezione del pannello posteriore allontanando le parti *(Figura T).*

### CHIUDERE IL TUTORE

- Per chiudere il tutore, spingere il bottone Boa® verso il basso e ruotarlo in senso orario *(Figura H).*
- **NOTA:** il bottone Boa® a sinistra controlla la metà superiore del tutore. Il bottone Boa® a destra controlla la metà inferiore.

## REGOLAZIONE DELLA MISURA {FIGURA I}

- Cominciare prendendo la misura della circonferenza del paziente alla cintura e alla cresta iliaca. Nel selezionare la dimensione del tutore, optare per la misura più ampia.
- **NOTA:** non è raro che il paziente manifesti gonfiore postoperatorio, seguito da calo ponderale (4,5-9,1 kg). Il tutore è progettato con due (2) alette della cintura staccabili che possono essere facilmente riposizionate per ottenere un adattamento ottimale.
- Cercare la misura del paziente nella Tabella delle misure del paziente *(Figura I).*

## APPLICAZIONE {2}

- Fissare le alette della cintura alla sezione posteriore (retro) alla lunghezza desiderata *(Figura I).* Si può ottenere un'approssimazione della giusta misura facendo corrispondere la punta del collegamento con gancio sulla sezione posteriore (retro) all'indicatore della misura desiderata sulle alette della cintura *(Figura J).*

### ISTRUZIONI PER ACCORCIARE LE ALETTE DELLA CINTURA (OPZIONALE)

- Una volta ottenuta e confermata la misura adatta, il materiale in eccesso delle alette della cintura, che fissa le alette della cintura alla sezione posteriore (retro), può essere tagliato *(Figura K).*
- **NOTA:** i componenti aggiuntivi possono richiedere la suddivisione di una maggiore lunghezza dell'aletta della cintura. NON accorciare troppo le alette della cintura finché non si è ottenuta e confermata la misura adatta.

### INSERIRE/RIMUOVERE GLI INSERTI PER LORDOSI (ACCESSORIO OPZIONALE)

- **NOTA**: gli inserti per lordosi devono essere usati e inseriti quando si passa dalla configurazione 631/637 (modelli 631, 637) alla configurazione 626/627 (modelli 626, 627).

### RIMUOVERE GLI INSERTI PER LORDOSI

- Per rimuovere, aprire la tasca con gancio e occhiello posta sul lato della sezione posteriore (retro) rivolto verso il paziente.
- Rimuovere gli inserti per lordosi dalla tasca *(Figura M).*

### INSERIRE GLI INSERTI PER LORDOSI

- Per inserire, aprire la tasca con gancio e occhiello posta sul lato della sezione posteriore (retro) rivolto verso il paziente.
- Far scorrere gli inserti per lordosi nella tasca, verificando che il foro a forma di freccia punti verso la linea mediana della sezione posteriore (dietro) e che il lato arancione sia rivolto verso il paziente *(Figura M).*

### FISSARE/RIMUOVERE IL PANNELLO ANTERIORE (FRONTE) (INCLUSO CON I MODELLI 631, 637, 627)

- Applicare il pannello anteriore (fronte) sul paziente, nel punto desiderato *(Figura N).*
- Avvolgere l'aletta della cintura del pannello anteriore (fronte) sul pannello anteriore (fronte), verificando che la fascia con occhiello (rivolta verso l'interno) posta sull'aletta della cintura si attacchi alla fascia con gancio (rivolta verso l'esterno) sul pannello anteriore (fronte) *(Figura O e Figura P).*
- **RICORDARE:** il logo Exos™ sul pannello anteriore (fronte) deve essere rivolto verso l'alto e lontano dal paziente.

### FISSARE/RIMUOVERE IL PANELLO POSTERIORE T9 (RETRO ALTO)

- Disporre il pannello posteriore T9 (retro alto) in modo che il binario di scorrimento sia rivolto verso l'alto.
- **RICORDARE:** il logo Exos™ sul pannello posteriore T9 (retro alto) deve essere rivolto verso l'alto e lontano dal paziente.
- Collocare la sezione posteriore (dietro) sulla parte superiore del pannello posteriore T9 (retro alto) e inserire i bottoni del binario di scorrimento nelle apposite asole poste su ciascun lato della sezione posteriore (dietro) *(Figura Q).*
- **NOTA**: dopo aver indossato il tutore, le estremità strette del binario di scorrimento devono essere posizionate a metà del girovita (appena sopra la cresta iliaca). Il posizionamento del pannello posteriore T9 (retro alto) può essere regolato meglio sganciando il collegamento con gancio e occhiello che connette il binario di scorrimento con il pannello posteriore T9 (retro alto), riposizionando il pannello posteriore T9 (retro alto) e fissando poi il binario di scorrimento nella posizione desiderata *(Figura R).*

### FISSARE/RIMUOVERE I PANNELLI CON ESTENSIONE LATERALE (INCLUSI CON I MODELLI 631, 637)

- Avvolgere la fascia elastica sui pannelli con estensione laterale (lato) intorno alle alette della cintura. Fare poi scorrere ciascun pannello con estensione laterale (lato) sulla sezione posteriore (dietro) *(Figura S).*
- **RICORDARE:** i pannelli con estensione laterale (lato) devono essere posizionati all'interno delle alette della cintura.
- Fissare il gancio dei pannelli con estensione laterale (lato) alle parti laterali del pannello posteriore T9 (retro alto) in modo che siano rivolti lontano dal paziente *(Figura P).*
- **RICORDARE:** il logo Exos™ sul pannello posteriore T9 (retro alto) deve essere rivolto verso l'alto e lontano dal paziente.

## ISTRUZIONI PER L'APPLICAZIONE {3}

### APPLICAZIONE DEL TUTORE

- Aprire il tutore.
- Prima di **ogni** applicazione del tutore verificare che questo sia completamente aperto sollevando i bottoni Boa® e allontanando le due estremità della sezione posteriore (retro) *(Figura T).*
- Applicare il tutore al paziente centrando la sezione posteriore (retro) *(Figura U)* sul paziente (sulla schiena), avvolgere poi le alette della cintura intorno alla vita (verso la parte anteriore del corpo) *(Figura V).* Fissare il collegamento con gancio e occhiello sulla parte anteriore.
- **NOTA:** quando si riapplica il tutore, è più facile per il paziente guidare la cintura inserendo una mano nell'apposita tasca *(Figura V).*
- **NOTA:** le alette della cintura possono essere fissate alla sezione posteriore (retro) ad angolo per adattarsi a diverse dimensioni tra la vita e i fianchi *(Figura W)*
- Prima di fissare il tutore verificare che la sezione posteriore (retro) sia posizionata equamente su entrambi i lati del paziente. Al fine di ottenere un comfort e un adattamento ottimali, può essere necessario regolare nuovamente e riposizionare le due (2) alette della cintura alla sezione posteriore (retro).
- Spingere il bottone Boa® verso il basso e ruotarlo in senso orario per chiudere il tutore *(Figura H)* al livello di compressione desiderato.

### USO E MANTENIMENTO: (ISTRUZIONI PER LA PULIZIA E LA CONSERVAZIONE)

Lavare a mano in acqua fredda, a meno di 30°C, usando un sapone delicato. Lasciare asciugare all'aria.
**NOTA:** se non si risciacqua a fondo, i residui di sapone possono causare irritazione e alterare il materiale.

NON stirare. Non fare asciugare nell'asciugabiancheria. NON candeggiare. 55°C NON esporre a temperature superiori a 55 °C.

**CONTENUTO:**
Poliestere, nylon, polietilene, terpolimero, policarbonato, elastico, acciaio, zinco, materiale antimicrobico

**PER I SUGGERIMENTI RELATIVI ALL'APPLICAZIONE DI QUESTO DISPOSITIVO EXOS™:**
Visitare il Centro fornitori Exos™ all'indirizzo: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *o* scansionare l'immagine QR con il proprio smartphone.

**GARANZIA:**
DJO, LLC si impegna alla riparazione o alla sostituzione parziale o completa dei componenti del dispositivo e dei relativi accessori per difetti di lavorazione o materiali, rinvenuti entro sei mesi dalla data di acquisto.

Nella misura in cui i termini della presente garanzia non risultino conformi alle normative locali, risulteranno applicabili le disposizioni di queste ultime.

## FRANÇAIS

**VEUILLEZ LIRE TOUT LE MANUEL D'INSTRUCTIONS AVANT D'UTILISER CE DISPOSITIF. UN AJUSTEMENT CORRECT AINSI QU'UN BON ENTRETIEN SONT INDISPENSABLES AU BON FONCTIONNEMENT DE CE DISPOSITIF.**

### INDICATIONS

Lombalgie chronique ou aiguë, support postopératoire, lombalgie en relation avec une activité, hernie discale, fractures non déplacées stables.

### CONTRE-INDICATIONS

Grossesse, problèmes circulatoires, pulmonaires, cardiovasculaires ou osseux que la compression et/ou la pression risquent d'aggraver ; fractures déplacées instables.

### ⚠ AVERTISSEMENTS ET PRÉCAUTIONS

En cas de douleur, enflure, modifications de la sensation, décoloration excessive, irritation de la peau ou toute autre réaction inhabituelle durant l'utilisation du produit, consultez un professionnel de la santé. En cas de déformation des supports, d'effilochage ou d'usure des lacets, cessez d'utiliser le dispositif. N'exposez PAS à une température supérieure à 55 °C.

### COMPOSANTS {1}

**A. AILES DE CEINTURE (UNE DE CHAQUE CÔTÉ)**
1. Section du gant d'enfilage
2. Section du panneau antérieur (avant)

**B. PANNEAUX D'EXTENSION LATÉRALE**

**C. PANNEAU POSTÉRIEUR (ARRIÈRE LONG) T9**
3. Glissière

**D. SECTION DU PANNEAU POSTÉRIEUR (ARRIÈRE)**

**E. SYSTÈME DE FERMETURE BOA**

**F. PANNEAU RIGIDE ANTÉRIEUR (AVANT)**

**L. INSERTS LORDOTIQUES (ACCESSOIRE OPTIONNEL, NON INCLUS)** *(Reportez-vous à la section Ajustement {2}, figure M)*

#### INSTRUCTIONS RELATIVES À LA FERMETURE BOA® POUR DESSERRER L'ORTHÈSE

- Soulevez le bouton Boa® pour défaire le lacet Boa® *(Figure G)* et tirez la section du panneau arrière en direction opposée *(Figure T).*

#### POUR SERRER L'ORTHÈSE

- Appuyez sur le bouton Boa® et faites-le tourner dans le sens horaire pour serrer l'orthèse *(Figure H).*
- **REMARQUE :** Le bouton Boa® gauche contrôle la moitié supérieure de l'orthèse. Le bouton Boa® droit contrôle la moitié inférieure.

### DIMENSIONNEMENT {FIGURE I}

- Commencez par mesurer la circonférence du patient au niveau de la taille et de la crête iliaque. Utilisez la plus grande mesure lors de la sélection de la taille de l'orthèse.
- **REMARQUE :** Il n'est pas rare que le patient souffre d'une tuméfaction postopératoire, suivie d'une perte de poids (4,5 à 9,1 et plus). L'orthèse est conçue avec deux (2) ailes de ceinture amovibles pouvant être facilement repositionnées pour un ajustement optimal.
- Déterminez la taille du patient à l'aide du tableau de dimensionnement du patient *(Figure I).*

### AJUSTEMENT {2}

- Fixez les ailes de la ceinture à la section postérieure (arrière) à la longueur souhaitée *(Figure I).* Vous pouvez déterminer la longueur approximative en alignant l'extrémité de l'attache velcro située sur la section postérieure (arrière) sur l'indicateur de dimensionnement souhaité sur les ailes de la ceinture *(Figure J).*

#### INSTRUCTIONS DE DÉCOUPAGE DES AILES DE LA CEINTURE (FACULTATIF)

- Une fois la ceinture bien ajustée, l'excédent de matériau sur les ailes de la ceinture (qui fixe les ailes de la ceinture à la section postérieure (arrière)) peut être coupé *(Figure K).*
- **REMARQUE :** Des composants supplémentaires peuvent nécessiter la fabrication d'ailes de ceinture plus longues. Ne découpez PAS l'excédent de matériau sur les ailes de la ceinture tant que la bonne longueur n'a pas été confirmée.

#### INSERTION/RETRAIT DES INSERTS LORDOTIQUES (ACCESSOIRE OPTIONNEL)

- **REMARQUE** : Les inserts lordotiques doivent être utilisés et insérés lors du passage de la configuration 631/637 (modèles 631, 637) à la configuration 626/627 (modèles 626, 627).

#### RETRAIT DES INSERTS LORDOTIQUES

- Pour retirer les inserts, ouvrez la poche à velcro sur le côté de la section postérieure (arrière) faisant face au patient.
- Retirez les inserts lordotiques de la poche à velcro *(Figure M).*

#### INSERTION DES INSERTS LORDOTIQUES

- Pour insérer les inserts, ouvrez la poche à velcro sur le côté de la section postérieure (arrière) faisant face au patient.
- Insérez les inserts lordotiques dans la poche à velcro en veillant à ce que la fente en forme de flèche pointe vers le milieu de la section postérieure (arrière) et que le côté orange soit face au patient *(Figure M).*

#### FIXATION/RETRAIT DU PANNEAU ANTÉRIEUR (AVANT) (INCLUS DANS LES MODÈLES 631, 637, 627)

- Tenez le panneau antérieur (avant) sur le patient à l'emplacement souhaité *(Figure N).*
- Attachez l'aile de la ceinture du panneau antérieur (avant) sur le panneau antérieur (avant), en veillant à ce que la bande velcro (face interne) placée sur l'aile de la ceinture s'attache au velcro (face externe) du panneau antérieur (avant) *(Figures O et P).*
- **RAPPEL :** Le logo Exos™ du panneau antérieur (avant) doit être positionné verticalement et à l'opposé du patient.

#### FIXATION/RETRAIT DU PANNEAU POSTÉRIEUR (ARRIÈRE LONG) T9

- Posez le panneau postérieur (arrière long) T9 de sorte que la glissière soit face vers le haut.
- **RAPPEL :** Le logo Exos™ sur le panneau postérieur (arrière long) T9 doit être positionné verticalement et à l'opposé du patient.
- Posez la section postérieure (arrière) sur la partie supérieure du panneau postérieur (arrière long) T9 et insérez les boutons de la glissière dans les trous situés sur chaque côté de la section postérieure (arrière) *(Figure Q).*
- **REMARQUE** : Une fois que l'orthèse est enfilée, les extrémités étroites de la glissière doivent être positionnées au milieu du sillon de la taille (juste au-dessus de la crête iliaque). Le positionnement du panneau postérieur (arrière long) T9 peut être ajusté en position supérieure en dégageant l'attache velcro qui relie la glissière au panneau postérieur (arrière long) T9, en repositionnant le panneau postérieur (arrière long) T9, puis en rattachant la glissière dans la position désirée *(Figure R).*

#### FIXATION/RETRAIT DES PANNEAUX D'EXTENSION LATÉRALE (INCLUS DANS LES MODÈLES 631, 637)

- Enroulez la bande élastique sur les panneaux d'extension latérale autour des ailes de la ceinture. Puis glissez chaque panneau d'extension latérale dans la section postérieure (arrière) *(Figure S).*
- **RAPPEL :** Les panneaux d'extension latérale doivent être positionnés à l'intérieur des ailes de la ceinture.
- Attachez le velcro des panneaux d'extension latérale aux côtés latéraux du panneau postérieur (arrière long) T9 face opposée au patient *(Figure P).*
- **RAPPEL :** Le logo Exos™ sur le panneau postérieur (arrière long) T9 doit être positionné verticalement et à l'opposé du patient.

### INSTRUCTIONS D'APPLICATION {3}

#### APPLICATION DE L'ORTHÈSE

- Desserrez l'orthèse.
- Avant **<u>chaque</u> application de l'orthèse, assurez-vous qu'elle est entièrement déployée en soulevant les boutons Boa® et en tirant sur la section postérieure (arrière) en direction opposée** *(Figure T).*
- Attachez l'orthèse au patient en centrant la section postérieure (arrière) *(Figure U)* autour de son dos puis en attachant les ailes de la ceinture autour de la taille (vers l'avant) *(Figure V).* Fixez la fermeture velcro sur le devant.
- **REMARQUE :** Lors d'une réutilisation de l'orthèse, il est plus facile pour le patient d'orienter la ceinture en insérant une main dans la poche du gant d'enfilage *(Figure V).*
- **REMARQUE :** Les ailes de la ceinture peuvent être fixées à la section postérieure (arrière) à un angle permettant d'avoir une différence de taille entre la ceinture et les hanches *(Figure W).*
- Avant de serrer l'orthèse, vérifiez que la section postérieure (arrière) est placée uniformément de chaque côté du patient. Afin d'assurer un confort et un ajustement optimaux, il peut être nécessaire de réajuster et de repositionner les deux (2) ailes de la ceinture sur la section postérieure (arrière).
- Appuyez sur le bouton Boa® et faites-le tourner dans le sens horaire pour serrer l'orthèse *(Figure H)* au niveau de compression souhaité.

#### UTILISATION ET ENTRETIEN : (INSTRUCTIONS DE NETTOYAGE ET DE STOCKAGE)

Laver à la main dans de l'eau froide d'une température inférieure à 30°C avec un savon doux. Laisser sécher à l'air libre.
**REMARQUE :** Si le rinçage est insuffisant, le savon résiduel peut causer une irritation et détériorer le produit.

NE PAS repasser. | NE PAS mettre dans un séchoir. | NE PAS javelliser. | 55°C NE PAS exposer à une chaleur supérieure à 55 °C.

#### MATÉRIAUX UTILISÉS

Polyester, nylon, polyéthylène, terpolymère, polycarbonate, élastique, acier, zinc, antimicrobiens

#### POUR OBTENIR DES ASTUCES SUR L'AJUSTEMENT DE CE DISPOSITIF EXOS™ :

Visitez le centre réservé aux fournisseurs Exos™ à l'adresse **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *ou* scannez l'image QR avec votre téléphone intelligent.

#### GARANTIE :

DJO, LLC réparera ou remplacera l'ensemble ou une partie du produit ainsi que ses accessoires en cas de vice de matériau ou de fabrication pendant une durée de six mois à compter de la date de vente.

Si les conditions de cette garantie sont incompatibles avec la réglementation locale, les dispositions des réglementations locales s'appliquent.

**DESTINÉ À ÊTRE UTILISÉ SUR UN SEUL PATIENT.**

## NEDERLANDS

**LEES VOORAFGAAND AAN HET GEBRUIK VAN DIT HULPMIDDEL DE HANDLEIDING IN ZIJN GEHEEL DOOR. VOOR EEN GOEDE WERKING IS HET VAN WEZENLIJK BELANG DAT DIT HULPMIDDEL OP DE JUISTE WIJZE WORDT AANGEBRACHT EN ONDERHOUDEN.**

### INDICATIES

Acute en chronische pijn in de onderrug, ondersteuning na een operatie, rugpijn in de onderrug na beweging, rughernia en stabiele, niet-gedisloceerde breuken.

### CONTRA-INDICATIES

Zwangerschap en aandoeningen aan de bloedsomloop, longen, hartvaten of het botstelsel, waarvan een risico is dat ze kunnen verergeren als gevolg van compressie en/of druk en instabiele, gedisloceerde breuken.

### ⚠ WAARSCHUWINGEN EN VOORZORGSMAATREGELEN

Als u pijn, zwelling, gevoelsveranderingen, bovenmatige verkleuring, huidirritatie of een andere ongebruikelijke reactie ondervindt bij het gebruik van dit product, neem dan contact op met uw arts. Als u merkt dat de steundelen zijn verkleurd of dat de rijgveter rafelt of is beschadigd, dient u het gebruik te staken. NIET blootstellen aan temperaturen hoger dan 55 °C.

### ONDERDELEN {1}

**A. RIEMVLEUGELS (ÉÉN PER ZIJDE)**
1. Aantrekhandschoendeel
2. Anterieur (voor-) panddeel

**B. LATERALE (ZIJ-) VERLENGPANDEN**

**C. T9 POSTERIEUR (LANG ACHTER-) PAND**
3. Geleidespoor

**D. POSTERIEUR (ACHTER-) PANDDEEL**

**E. BOA® SLUITING**

**F. STIJF ANTERIEUR (VOOR-) PAND**

**L. LORDOTISCHE INZETSTUKKEN (OPTIONELE ACCESSOIRE - NIET INBEGREPEN)** *(Raadpleeg Aanbrengen {2}, afbeelding M)*

#### INSTRUCTIES VOOR BOA® SLUITING

#### RUGSTEUNGORDEL LOSMAKEN

- Til de Boa® knop omhoog om de Boa® veter los te maken *(afbeelding G)* en trek het achterpanddeel in tegengestelde richting uit elkaar *(afbeelding T)*.

#### RUGSTEUNGORDEL AANHALEN

- Duw de Boa® knop omlaag en draai de Boa® knop rechtsom om de rugsteungordel aan te halen *(afbeelding H)*.
- **OPMERKING:** Met de linker Boa® knop wordt de bovenste helft van de rugsteungordel geregeld. Met de rechter Boa® knop wordt de onderste helft geregeld.

### BEPALEN VAN DE JUISTE MAAT {AFBEELDING I}

- Begin met het meten van de omvang van de patiënt bij het middel en de darmbeenkam. Gebruik de grootste meetwaarde bij het selecteren van de rugsteungordelmaat.
- **OPMERKING:** Het is niet ongewoon dat de patiënt na de operatie last heeft van zwelling, gevolgd door gewichtsverlies (4,5 - 9,1 kg). De rugsteungordel is ontworpen met twee (2) afneembare riemvleugels die gemakkelijk kunnen worden verplaatst om een optimale pasvorm te verkrijgen.
- Zoek de omvang van de patiënt op in de maattabel voor patiënten *(afbeelding I)*.

### AANBRENGEN {2}

- Zet de riemvleugels aan het posterieure (achter-) deel vast bij de gewenste lengte *(afbeelding I)*. De gordel kan voorlopig worden aangemeten door de punt van de haakstrook (klittenband) aan het posterieure (achter-) deel te laten aansluiten op de gewenste maatindicatie aan de riemvleugels *(afbeelding J)*.

#### INSTRUCTIES VOOR BIJKNIPPEN VAN RIEMVLEUGELS (OPTIONEEL)

- Wanneer de juiste pasvorm is vastgesteld, kan het teveel aan materiaal aan de riemvleugels (waarmee de riemvleugels aan het posterieure (achter-) deel zijn vastgezet) worden afgeknipt *(afbeelding K)*.
- **OPMERKING:** Voor onderdelen die later worden toegevoegd, moet mogelijk een grotere riemvleugellengte worden ingecalculeerd. Knip het teveel aan materiaal aan de riemvleugels PAS af nadat de juiste pasvorm is vastgesteld.

#### LORDOTISCHE INZETSTUKKEN INBRENGEN/VERWIJDEREN (OPTIONELE ACCESSOIRE)

- **OPMERKING**: De lordotische inzetstukken dienen te worden gebruikt en ingebracht wanneer de 631/637-configuratie (modellen 631, 637) wordt verlaagd naar een 626/627-configuratie (modellen 626, 627).

#### LORDOTISCHE INZETSTUKKEN VERWIJDEREN

- Voor verwijdering opent u het klittenbandzakje aan de naar de patiënt gerichte zijde van het posterieure (achter-) deel.
- Verwijder de lordotische inzetstukken uit het klittenbandzakje *(afbeelding M)*.

#### LORDOTISCHE INZETSTUKKEN INBRENGEN

- Voor inbrengen opent u het klittenbandzakje aan de naar de patiënt gerichte zijde van het posterieure (achter-) deel.
- Schuif de lordotische inzetstukken in het klittenbandzakje en zorg daarbij dat de pijlvormige holle punt naar de hartlijn van het posterieure (achter-) deel is gericht en de oranje zijde naar de patiënt *(afbeelding M)*.

#### ANTERIEUR (VOOR-) PAND (INBEGREPEN BIJ MODELLEN 631, 637, 627) BEVESTIGEN/VERWIJDEREN

- Houd het anterieure (voor-) pand tegen de patiënt op de gewenste plaats *(afbeelding N)*.
- Wikkel de riemvleugel van het anterieure (voor-) pand over het anterieure (voor-) pand en zorg daarbij dat de lusstrook (naar binnen gericht) op de riemvleugel wordt bevestigd aan de haakstrook (naar buiten gericht) op het anterieure (voor-) pand *(afbeelding O en afbeelding P)*.
- **AANDACHTSPUNT:** Het Exos™ logo op het anterieure (voor-) pand moet naar boven, van de patiënt af zijn gericht.

#### T9 POSTERIEUR (LANG ACHTER-) PAND BEVESTIGEN/VERWIJDEREN

- Leg het T9 posterieure (lange achter-) pand met het geleidespoor naar boven.
- **AANDACHTSPUNT:** Het Exos™ logo op het T9 posterieure (lange achter-) pand moet naar boven, van de patiënt af zijn gericht.
- Leg het posterieure (achter-) deel op de bovenzijde van het T9 posterieure (lange achter-) pand en plaats de knopen van het geleidespoor door de knoopsgaten aan weerszijden van het posterieure (achter-) deel *(afbeelding Q)*.
- **OPMERKING**: Bij het aanbrengen van de rugsteungordel moeten de smalle uiteinden van het geleidespoor zich in het midden van de taille bevinden (net boven de darmbeenkam). U kunt de positie van het T9 posterieure (lange achter-) pand naar boven bijstellen door de klittenbandbevestiging waarmee het geleidespoor aan het T9 posterieure (lange achter-) pand is bevestigd los te maken, het T9 posterieure (lange achter-) pand opnieuw te positioneren en vervolgens het geleidespoor weer vast te maken op de gewenste plaats *(afbeelding R)*.

#### LATERALE VERLENGPANDEN (INBEGREPEN BIJ MODEL 631, 637) BEVESTIGEN/VERWIJDEREN

- Wikkel de elastische band om de laterale (zij-) verlengpanden rond de riemvleugels. Schuif vervolgens elk lateraal (zij-) verlengpand naar het posterieure (achter-) deel toe *(afbeelding S)*.
- **AANDACHTSPUNT:** De laterale (zij-) verlengpanden moeten aan de binnenzijde van de riemvleugels worden geplaatst.
- Zet de haakstrook (klittenband) van de laterale (zij-) verlengpanden van de patiënt af gericht vast aan de laterale zijden van het T9 posterieure (lange achter-) pand *(afbeelding P)*.
- **AANDACHTSPUNT:** Het Exos™ logo op het T9 posterieure (lange achter-) pand moet naar boven, van de patiënt af zijn gericht.

### INSTRUCTIES VOOR AANBRENGEN {3}

#### RUGSTEUNGORDEL AANBRENGEN

- Rugsteungordel losmaken.
- Telkens voordat u de rugsteungordel aanbrengt, dient u ervoor te zorgen dat deze op de volledige lengte wordt gebracht door de Boa® knoppen op te tillen en het posterieure (achter-) deel uit elkaar te trekken *(afbeelding T)*.
- Breng de rugsteungordel op de patiënt aan door het posterieure (achter-) deel *(afbeelding U)* rondom de patiënt te centreren (aan de achterzijde) en vervolgens de riemvleugels rondom het middel (naar de voorzijde) te wikkelen *(afbeelding V)*. Zet de klittenbandbevestiging aan de voorzijde vast.
- **OPMERKING:** Bij het opnieuw aanbrengen van de rugsteungordel is het gemakkelijker voor de patiënt om een hand in de aantrekhandschoen te steken en daarmee de riem te leiden *(afbeelding V)*.
- **OPMERKING:** De riemvleugels kunnen onder een hoek aan het posterieure (achter-) deel worden vastgezet om een verschil in omvang tussen middel en heupen te compenseren *(afbeelding W)*.
- Voordat de rugsteungordel wordt aangehaald, moet het posterieure (achter-) deel in gelijke mate aan beide zijden van de patiënt zijn aangebracht. Voor een optimaal comfort en de beste pasvorm kan het noodzakelijk zijn om de twee (2) riemvleugels aan het posterieure (achter-) deel opnieuw te positioneren en af te stellen.
- Duw de Boa® knop omlaag en draai de Boa® knop rechtsom om de rugsteungordel aan te halen *(afbeelding H)* met de gewenste hoeveelheid compressie.

#### GEBRUIK EN ONDERHOUD: (INSTRUCTIES VOOR REINIGING EN OPSLAG)

Met een mild wasmiddel met de hand wassen in koud water van minder dan 30°C. Aan de lucht drogen.

**OPMERKING:** Bij onvoldoende spoelen, kunnen achtergebleven zeepresten irritatie veroorzaken en het materiaal aantasten.

NIET strijken. Kan NIET in de droogtrommel. NIET bleken. NIET blootstellen aan temperaturen hoger dan 55°C.

#### GEBRUIKTE MATERIALEN

Polyester, nylon, polyethyleen, terpolymeer, polycarbonaat, elastiek, staal, zink, antibacterieel

#### VOOR TIPS VOOR HET AANBRENGEN VAN DIT EXOS™ HULPMIDDEL:

Bezoek het Exos™ Online Dienstencentrum op: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *of* scan de QR-code met uw smartphone.

#### GARANTIE:

DJO, LLC zal het product en de bijbehorende accessoires gedurende een periode van zes maanden na de verkoopdatum geheel of gedeeltelijk repareren of vervangen als er materiaal- of fabricagefouten geconstateerd worden.

Als de garantievoorwaarden in strijd zijn met de plaatselijke voorschriften, gelden de bepalingen van de plaatselijke voorschriften.

**PREDTÝM AKO POUŽIJETE TÚTO ZDRAVOTNÚ POMÔCKU, PREČÍTAJTE SI CELÝ NÁVOD NA POUŽITIE.**

## INDIKÁCIE

Akútna a chronická bolesť v dolnej časti chrbta, pooperačná podpora, bolesť v dolnej časti chrbta pri vykonávaní činnosti, hernia disku, nedislokované zlomeniny.

## KONTRAINDIKÁCIE

Tehotenstvo a obehové, pulmonálne, kardiovaskulárne alebo skeletové stavy s rizikom zhoršenia následkom kompresie alebo tlaku, posunuté zlomeniny.

## ⚠ VAROVANIA A BEZPEČNOSTNÉ OPATRENIA

Ak pri použití tohto výrobku pociťujete akúkoľvek bolesť, opuchy, zmeny citlivosti, nadmerné zmeny farieb, podráždenie kože či iné nezvyčajné reakcie, obráťte sa na svojho lekára. Ak na podporných paneloch spozorujete akúkoľvek deformáciu a na šnúrkach akékoľvek opotrebovanie alebo poškodenie, prestaňte používať ortézu. NEVYSTAVUJTE teplotám nad 55 °C.

## SÚČASTI {1}

**A. POPRUH PÁSU (JEDEN NA KAŽDEJ STRANE)**
1. Časť na prevliekanie
2. Časť predného (anterior) panelu

**B. LATERÁLNE NAŤAHOVACIE (BOČNÉ) PANELY**

**C. ZADNÝ PREDĹŽENÝ (POSTERIOR) PANEL T9**
3. Posuvný pás

**D. ČASŤ ZADNÉHO (POSTERIOR) PANELU**

**E. UZATVÁRACÍ SYSTÉM BOA ®**

**F. PEVNÝ PREDNÝ (ANTERIOR) PANEL**

**L. LORDOTICKÉ VLOŽKY (VOLITEĽNÉ PRÍSLUŠENSTVO – NIE JE SÚČASŤOU)** *(Pozrite si Nasadenie {2}, obrázok M)*

### POKYNY K UZATVÁRACIEMU SYSTÉMU BOA®

**UVOĽNENIE VÝSTUŽE**

- Ak chcete uvoľniť výstuž Boa© *(Obrázok G)*, zdvihnite gombík Boa® a potiahnite časť zadného panelu v opačnom smere *(Obrázok T)*.

**UTIAHNUTIE VÝSTUŽE**

- Výstuž utiahnete tak, že gombík Boa® zatlačíte a otočíte v smere hodinových ručičiek *(Obrázok H)*.
- **POZNÁMKA:** Ľavým gombíkom Boa® sa ovláda horná polovica to časť výstuže. Pravým gombíkom Boa® sa ovláda spodná časť výstuže.

## ÚPRAVA VEĽKOSTI {OBRÁZOK I}

- Začnite tým, že pacientovi odmeriate obvod pása a bedier. Pri výbere veľkosti výstuže použite väčšiu mieru.
- **POZNÁMKA:** Pooperačné opuchy a následná strata hmotnosti 4,5 – 9,1 kg nie sú u pacienta neobvyklé. Výstuž disponuje dvomi (2) odoberateľnými popruhmi pásu, polohu ktorých možno ľahko zmeniť a docieliť tak optimálne prispôsobenie.
- Veľkosť pacienta stanovte podľa tabuľky veľkosti pacientov *(Obrázok I)*.

## NASADENIE {2}

- Popruhy pásu zaistite k zadnej (posterior) časti na požadovanú dĺžku *(Obrázok I)*. Presnosť približného nasadenia možno dosiahnuť tak, že špička záchytného príslušenstva na zadnej (posterior) časti sa čo najpresnejšie nasadí na značku požadovanej veľkosti na popruhoch pásu *(Obrázok J)*.

**INŠTRUKCIE OREZÁVANIA POPRUHOV PÁSU (VOLITEĽNÉ)**

- Po dosiahnutí presného nasadenia sa nadbytočný materiál na popruhoch pásu (ktorý popruhy pásu zaisťuje na zadnej časti) môže odstrihnúť *(Obrázok K)*.
- **POZNÁMKA:** Prídavné komponenty si môžu vyžadovať dlhšie popruhy pásu. Nadbytočný materiál na popruhoch pásu NEODSTRIHUJTE, kým sa nedosiahne presné nasadenie.

**VKLADANIE/VYBERANIE LORDOTICKÝCH VLOŽIEK (VOLITEĽNÉ PRÍSLUŠENSTVO)**

- **POZNÁMKA**: Lordotické vložky by sa mali používať a vkladať pri zostupovaní z konfigurácie 631/637 (Modely 631, 637) na konfiguráciu 626/627 (Modely 626, 627).

**VYBERANIE LORDOTICKÝCH VLOŽIEK**

- Ak chcete odstrániť lordotickú vložku, otvorte vrecko na suchý zips, ktoré sa nachádza na zadnej (posterior) časti, ktorá je otočená k pacientovi.
- Z vrecka na suchý zips odstráňte lordotické vložky *(Obrázok M)*.

**VKLADANIE LORDOTICKÝCH VLOŽIEK**

- Ak chcete vložiť lordotickú vložku, otvorte vrecko na suchý zips, ktoré sa nachádza na zadnej (posterior) časti, ktorá je otočená k pacientovi.
- Vsuňte lordotickú vložku do vrecka na suchý zips a uistite sa, že otvor v tvare šípky smeruje k stredovej čiare zadnej (posterior) časti a že oranžová časť je otočená k pacientovi *(Obrázok M)*.

**UPEVNENIE/ODSTRÁNENIE PREDNÉHO (ANTERIOR) PANELU (DODÁVA SA S MODELMI 631, 637, 627)**

- Predný (anterior) panel držte na pacientovi na želanom mieste *(Obrázok N)*.
- Preložte popruh pásu predného (anterior) panelu cez predný (anterior) pás a uistite sa, že horná časť suchého zipsu (smerujúca dovnútra) na popruhu pásu sa spojí s dolnou časťou (smerujúcou von) na prednom (anterior) paneli *(Obrázok O a obrázok P)*.
- **PRIPOMÍNAME, ŽE:** Logo Exos™ na prednom (anterior) paneli by malo smerovať nahor a od pacienta.

**UPEVNENIE/ODSTRÁNENIE ZADNÉHO PREDĹŽENÉHO (POSTERIOR) PANELA T9**

- Položte zadný predĺžený (posterior) panel T9 tak, aby posuvný pás smeroval nahor.
- **PRIPOMÍNAME, ŽE:** Logo Exos™ na zadnom predĺženom (posterior) paneli T9 by malo byť vo zvislej polohe a smerovať od pacienta.
- Preložte zadnú (posterior) časť cez hornú časť zadného predĺženého (posterior) panela T9 a vložte gombíky posuvného pásu do otvorov, ktoré sa nachádzajú na oboch stranách zadnej (posterior) časti *(Obrázok Q)*.
- **POZNÁMKA**: Ak ste previekli výstuž, úzke konce posuvného pásu je potrebné umiestniť do stredu driekovej drážky (tesne nad bedrovým hrebeňom). Poloha zadného predĺženého (posterior) panelu T9 sa môže nastaviť zhora, a to tak, že rozopnete suchý zips, ktorý spája posuvný pás so zadným predĺženým (posterior) panelom T9, premiestnite zadný predĺžený (posterior) panel T9 a opäť upevnite posuvný pás do želanej polohy *(Obrázok R)*.

**UPEVNENIE/ODSTRÁNENIE LATERÁLNYCH NAŤAHOVACÍCH PANELOV (DODÁVA SA S MODELMI 631, 637)**

- Oviňte elastický popruh na laterálnom naťahovacom (bočnom) paneli okolo popruhov pásu. Potom posúvajte každý laterálny naťahovací (bočný) panel smerom k zadnej (posterior) časti *(Obrázok S)*.
- **PRIPOMÍNAME, ŽE:** Laterálne naťahovacie (bočné) panely je nutné umiestniť na vnútornú stranu popruhov pásu.
- Pripevnite háčiky laterálnych naťahovacích (bočných) panelov k laterálnym častiam zadného predĺženého (posterior) panelu T9, ktoré smerujú od pacienta *(Obrázok P)*.
- **PRIPOMÍNAME, ŽE:** Logo Exos™ na zadnom predĺženom (posterior) paneli T9 by malo byť vo zvislej polohe a smerovať od pacienta.

## POKYNY NA POUŽITIE {3}

**POUŽITIE VÝSTUŽE**

- Uvoľnite výstuž.
- Pred **<u>každým</u>** použitím výstuže sa zdvihnutím gombíkov Boa® a roztiahnutím zadnej (posterior) časti presvedčite, že výstuž je úplne roztiahnutá *(Obrázok T)*.
- Výstuž na pacienta nasaďte tak, že zadnú (posterior) časť *(Obrázok U)* nacentrujete okolo pacienta (na chrbte) a potom krídla pásu oviniete okolo pásu pacienta (smerom dopredu) *(Obrázok V)*. Zapnite suchý zips, ktorý sa nachádza vpredu.
- **POZNÁMKA:** Ak budete výstuž opakovane umiestňovať, pre pacienta je jednoduchšie, ak by pás posúval tak, že do otvoru na prevliekanie vloží ruku *(Obrázok V)*.
- **POZNÁMKA:** Popruhy pásu je možné upevniť k zadnej (posterior) časti v uhle, ktorým sa prispôsobí rozdiel veľkosti pacientovho pásu a bokov *(Obrázok W)*.
- Pred utiahnutím výstuže sa presvedčte, že zadná časť je v polohe rovnomernej na oboch stranách pacienta. Aby sa dosiahol optimálny komfort a nasadenie, môže byť potrebné znovu prispôsobiť a zmeniť polohu dvoch (2) popruhov pásu na zadnej (posterior) časti.
- Výstuž utiahnete tak, že gombík Boa® zatlačíte a otočíte v smere hodinových ručičiek *(Obrázok H)* na požadovanú úroveň stlačenia.

**POUŽITIE A STAROSTLIVOSŤ: (POKYNY NA ČISTENIE A SKLADOVANIE)**

Perte ručne v studenej vode pri teplote nižšej ako 30°C. Použite jemné mydlo. Sušte na vzduchu.
**POZNÁMKA:** Ak sa výstelka neopláchne dôkladne, zvyšky mydla môžu vyvolať podráždenie pokožky a poškodiť materiál.

NEŽEHLITE. NESUŠTE v sušičke. NEPOUŽÍVAJTE bielidlo. 55°C NEVYSTAVUJTE teplotám vyšším než 55 °C.

**MATERIÁLOVÉ ZLOŽENIE**

Polyester, nylon, polyetylén, terpolymér, polykarbonát, guma, oceľ, zinok, antimikrobiálna úprava

**RADY OHĽADOM NASTAVENIA TEJTO ZDRAVOTNEJ POMÔCKY EXOS™:**

Navštívte stredisko výrobcu zariadení Exos™ na stránke: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *alebo* Oskenujte obrázok s QR kódom do svojho telefónu smartphone.

**ZÁRUKA:**

Spoločnosť DJO, LLC vykoná opravu alebo výmenu celého výrobku alebo jeho časti a jeho príslušenstva z dôvodu chyby materiálu alebo spracovania po dobu šiestich mesiacov od dátumu predaja.

V prípade, že podmienky tejto záruky nie sú v súlade s miestnymi predpismi, platia ustanovenia dané miestnymi predpismi.

**URČENÉ NA POUŽITIE U JEDNÉHO PACIENTA.**

## DANSK

**LÆS HELE BETJENINGSVEJLEDNINGEN, FØR ENHEDEN TAGES I BRUG. AF HENSYN TIL KORREKT FUNKTION ER DET VIGTIGT, AT ENHEDEN PÅSÆTTES OG VEDLIGEHOLDES KORREKT.**

### INDIKATIONER

Akutte og kroniske lændesmerter, støtte efter operation, bevægelsesforårsagede lændesmerter, diskusprolaps, stabile non-luksationsfrakturer.

### KONTRAINDIKATIONER

Graviditet og kredsløbs-, lunge-, hjerte/kar- og knoglesygdomme, som risikerer at blive forværret som følge af sammentrykning og/eller tryk; ustabile luksationsfrakturer.

### ⚠ ADVARSLER OG FORHOLDSREGLER

Kontakt lægen, hvis der opstår smerter, hævelser, sansemæssige forandringer, overdrevet misfarvning, hudirritation eller andre usædvanlige reaktioner ved anvendelse af dette produkt. Brugen skal afbrydes, hvis der bemærkes forvridning af støttepladerne, eller flosning eller nedbrydning af snørerne. Må IKKE udsættes for temperaturer over 55 °C.

### KOMPONENTER {1}

**A. BÆLTEVINGER (EN PÅ HVER SIDE)**
1. Sektion med påsætningshandske
2. Anterior (front-) panelsektion

**B. LATERALE EKSTENSIONS (SIDE)-PANELER**

**C. POSTERIORT (HØJT BAG-) T9-PANEL**
3. Glidespor

**D. POSTERIOR (BAG-) PANELSEKTION**

**E. BOA® LUKNINGSSYSTEM**

**F. STIFT ANTERIORT (FRONT-) PANEL**

**L. SVAJRYGSINDSATSER (EKSTRATILBEHØR - MEDFØLGER IKKE)** *(Se Tilpasning {2}, figur M)*

#### BOA® LUKNINGSVEJLEDNING

#### SÅDAN LØSNES KORSETTET

- Løft Boa® knappen op for at frigøre Boa® snøren *(figur G)*, og træk bagpanelsektionen i modsatte retninger *(figur T).*

#### SÅDAN STRAMMES KORSETTET

- Tryk Boa® knappen ned, og drej Boa® knappen med uret for at stramme korsettet *(figur H).*
- **BEMÆRK:** Den venstre Boa® knap styrer korsettets øverste halvdel. Den højre Boa® knap styrer den nederste halvdel.

### FASTLÆGGELSE AF STØRRELSE {FIGUR I}

- Start med at tage en omkredsmåling af patienten ved livet og cresta iliaca. Brug det største mål ved valg af korsetstørrelse.
- **BEMÆRK:** Det er ikke ualmindeligt, at patienter oplever post-kirurgisk opsvulmen efterfulgt af vægttab (4,5-9,1 kg). Korsettet er udformet med to (2) aftagelige bæltevinger, som nemt kan omplaceres for at opnå optimal tilpasning.
- Match patientens størrelse med skemaet til fastlæggelse af patientstørrelse *(figur I).*

### TILPASNING {2}

- Fastgør bæltevingerne til den posteriore (bag-) sektion i den ønskede længde *(figur I).* En omtrentlig tilpasning kan opnås ved at matche spidsen af velcrolukningen på den posteriore (bag-) sektion med den ønskede størrelsesindikator på bæltevingerne *(figur J).*

#### VEJLEDNING I TILKLIPNING AF BÆLTEVINGER (VALGFRIT)

- Når den korrekte pasform er blevet bekræftet, kan det overskydende materiale på bæltevingerne (som fastgør bæltevingerne til den posteriore (bag-) sektion) klippes til *(figur K).*
- **BEMÆRK:** Ekstrakomponenter kan kræve en større længde på bæltevingerne. Overskydende materiale må IKKE klippes af, før den korrekte pasform er blevet bekræftet.

#### ISÆTNING/UDTAGNING AF SVAJRYGSINDSATSERNE (EKSTRATILBEHØR)

- **BEMÆRK**: Svajrygsindsatserne skal benyttes og indsættes, når der gås ned fra 631/637-konfigurationen (model 631, 637) til en 626/627-konfiguration (model 626, 627).

#### UDTAGNING AF SVAJRYGSINDSATSERNE

- For at tage svajrygsindsatserne ud åbnes velcrolommen på den side af den posteriore (bag-) sektion, der vender mod patienten.
- Tag svajrygsindsatserne ud af velcrolommen *(figur M).*

#### ISÆTNING AF SVAJRYGSINDSATSERNE

- For at sætte svajrygsindsatserne i åbnes velcrolommen på den side af den posteriore (bag-) sektion, der vender mod patienten.
- Skub svajrygsindsatserne ind i velcrolommen, idet det sikres, at det pileformede hul peger mod midterlinjen på den posteriore (bag-) sektion, og den orange side vender mod patienten *(figur M).*

#### FASTGØRELSE/UDTAGNING AF ANTERIORT (FRONT-) PANEL (MEDFØLGER MED MODEL 631, 637, 627)

- Hold det anteriore (front-) panel på patienten på det ønskede sted *(figur N).*
- Fold det anteriore (front-) panels bæltevinge over det anteriore (front-) panel, idet det sikres, at løkkebåndet (vender indad) på bæltevingen fastgøres på krogbåndet (vender udad) på det anteriore (front-) panel *(figur O & figur P).*
- **HUSK:** Exos™ logoet på det anteriore (front-) panel skal være opret og vende væk fra patienten.

#### FASTGØRELSE/UDTAGNING AF POSTERIORT (HØJT BAG-) T9-PANEL

- Læg det posteriore (høje bag-) T9-panel således, at glidesporet vender opad.
- **HUSK:** Exos™ logoet på det posteriore (høje bag-) T9-panel skal være opret og vende væk fra patienten.
- Læg den posteriore (bag-) sektion over toppen af det posteriore (høje bag-) T9-panel og indsæt glidesporets knapper gennem knaphullerne, der befinder sig på hver side af den posteriore (bag-) sektion *(figur Q).*
- **BEMÆRK**: Når korsettet er sat på, skal de smalle ender af glidesporet være placeret i midten af livrillen (lige over cresta illiaca). Placeringen af det posteriore (høje bag-) T9-panel kan justeres foroven ved at løsne velcrolukningen, som forbinder glidesporet med det posteriore (høje bag-) T9-panel, omplacere det posteriore (høje bag-) T9-panel, og derefter genfastgøre glidesporet i den ønskede position *(figur R).*

#### FASTGØRELSE/UDTAGNING AF LATERALE EKSTENSIONSPANELER (MEDFØLGER MED MODEL 631, 637)

- Vikl elastikbåndet på de laterale ekstensions (side)-paneler rundt om bæltevingerne. Skub derefter hvert laterale ekstensions (side)-panel mod den posteriore (bag-) sektion *(figur S).*
- **HUSK:** De laterale ekstensions (side)-paneler skal placeres på indersiden af bæltevingerne.
- Fastgør krogen af de laterale ekstensions (side)-paneler til de laterale sider af det posteriore (høje bag-) T9-panel, som vender væk fra patienten *(figur P).*
- **HUSK:** Exos™ logoet på det posteriore (høje bag-) T9-panel skal være opret og vende væk fra patienten.

### VEJLEDNING I PÅSÆTNING {3}

#### PÅSÆTNING AF KORSETTET

- Løsn korsettet.
- Inden **hver** påsætning af korsettet skal det sikres, at korsettet er fuldt udstrakt ved at løfte Boa® knapperne og trække den posteriore (bag-) sektion fra hinanden *(figur T).*
- Sæt korsettet på patienten ved at centrere den posteriore (bag-) sektion *(figur U)* rundt om patienten (på ryggen), og derefter folde bæltevingerne rundt om livet (mod patientens forside) *(figur V).* Fastgør velcrolukningen på forsiden.
- **BEMÆRK:** Når korsettet sættes på igen, er det nemmest for patienten at styre bæltet ved at sætte en hånd ind i påsætningshandsken *(figur V).*
- **BEMÆRK:** Bæltevingerne kan fastgøres til den posteriore (bag-) sektion i en vinkel, for at tage højde for størrelsesforskellen mellem liv og hofter *(figur W).*
- Inden korsettet strammes, skal det sikres, at den posteriore (bag-) sektion er placeret ligeligt på begge sider af patienten. For at opnå optimal(t) behag og tilpasning kan det være nødvendigt at genjustere og omplacere de to (2) bæltevinger på den posteriore (bag-) sektion.
- Tryk Boa® knappen ned, og drej Boa® knappen med uret for at stramme korsettet *(figur H)* til det ønskede kompressionsniveau.

#### BRUG OG PLEJE: (ANVISNINGER I RENGØRING OG OPBEVARING)

Håndvaskes i koldt vand, mindre end 30°C, med mild sæbe. Lufttørres.
**BEMÆRK:** Hvis produktet ikke skylles tilstrækkeligt, kan rester af sæben medføre irritation og nedbrydning af materialet.

Må IKKE stryges. Må IKKE tørretumbles. Må IKKE bleges. 55°C Må IKKE udsættes for varme over 55 °C.

#### MATERIALEINDHOLD

Polyester, nylon, polyethylen, terpolymer, polycarbonat, elastik, stål, zink, antimikrobielt middel

#### FOR TIPS VEDR. TILPASNING AF DENNE EXOS™ ENHED:

Besøg Exos™ leverandørcenteret på: **http://exosmedical.com/provider/formLSO**, *eller* scan QR-billedet med din smartphone.

#### GARANTI:

DJO, LLC reparerer eller udskifter alle dele af anordningen og dens tilbehør i tilfælde af fejl i materialer eller fremstilling i op til seks måneder fra salgsdatoen.

I det omfang vilkårene i denne garanti er uforlignelige med lokal lovgivning, vil bestemmelserne i den pågældende lovgivning have forrang.

**BEREGNET TIL ANVENDELSE PÅ EN ENKELT PATIENT.**

## SVENSKA

**LÄS BRUKSANVISNINGEN I SIN HELHET, INNAN DU ANVÄNDER DEN HÄR ANORDNINGEN. RÄTT APPLICERING OCH VÅRD ÄR AV YTTERSTA VIKT FÖR ANORDNINGENS KORREKTA FUNKTION.**

### INDIKATIONER

Akut och kronisk smärta i korsryggen, postoperativt stöd, aktivitetsrelaterad korsryggsmärta, diskbråck, stabila, icke-förskjutna frakturer.

### KONTRAINDIKATIONER

Graviditet och cirkulationsrelaterade, pulmonella, kardiovaskulära eller skelettrelaterade tillstånd som riskerar att förvärras som resultat av kompression och/eller tryck, instabila, förskjutna frakturer.

### ⚠ VARNINGAR OCH FÖRSIKTIGHETSÅTGÄRDER

Om du erfar smärta, svullnad, känselförändringar, omfattande missfärgning, hudirritation eller någon ovanlig reaktion när du använder denna produkt, ska du omedelbart rådfråga din läkare. Om du märker att stödpanelerna är förvridna eller att snörningen är fransig eller sliten ska du sluta använda anordningen. Får INTE utsättas för temperaturer över 55 °C.

### KOMPONENTER {1}

**A. BÄLTESVINGAR (EN PÅ VARJE SIDA)**
1. Sektion med påtagningsvante
2. Främre panelsektion (magpanelsektion)

**B. LATERALA FÖRLÄNGNINGSPANELER (SIDOPANELER)**

**C. BAKRE T9-PANEL (HÖG RYGGPANEL)**
3. Glidspår

**D. BAKRE PANELSEKTION (RYGGPANELSEKTION)**

**E. BOA ® TILLSLUTNINGSSYSTEM**

**F. STYV FRÄMRE PANEL (MAGPANEL)**

**L. SVANKRYGGSINSATSER (EXTRAUSTRUSTNING, INGÅR EJ)** *(Se figur M i avsnittet Inpassning)*

#### BOA® TILLSLUTNINGSINSTRUKTIONER
#### SÅ HÄR LOSSAR DU ORTOSEN

- Lyft upp Boa®-vredet för att lossa Boa®-snöret *(figur G)* och dra isär den bakre panelsektionen *(figur T)*.

#### SÅ HÄR DRAR DU ÅT ORTOSEN

- Tryck ned Boa®-vredet och vrid det medurs för att dra åt ortosen *(figur H)*.
- **OBS!** Det vänstra Boa®-vredet reglerar ortosens övre halva. Det högra Boa®-vredet reglerar den nedre halvan.

### VAL AV STORLEK {FIGUR I}

- Börja med att ta patientens midjemått och mått runt höftbenskammen. Använd det större måttet när du väljer storlek på ortosen.
- **OBS!** Det är inte ovanligt att patienten är svullen efter operationen, följt av viktnedgång (4,5-9,1 kg). Ortosen har konstruerats med två (2) borttagbara bältesvingar, som kan ompositioneras utan besvär för att uppnå optimal passform.
- Matcha patientens storlek med patientstorleksdiagrammet *(figur I)*.

### INPASSNING {2}

- Sätt fast bältesvingarna vid den bakre sektionen vid önskad längd *(figur I)*. Du kan få en ungefärlig passform genom att passa in spetsen på kardborrfästet på den bakre sektionen mot önskad storleksindikator på bältesvingarna *(figur J)*.

#### INSTRUKTIONER FÖR TILLKLIPPNING AV BÄLTESVINGARNA (VALFRITT)

- När rätt passform har bekräftats, kan överflödigt material på bältesvingarna (som håller fast bältesvingarna vid den bakre sektionen) klippas bort *(figur K)*.
- **OBS!** Tilläggskomponenter kan kräva att ytterligare bältesvinglängd tas i anspråk. Klipp INTE bort överflödigt material på bältesvingarna förrän rätt passform har bekräftats.

#### INSÄTTNING/BORTTAGNING AV SVANKRYGGSINSATSER (VALFRIA TILLBEHÖR)

- **OBS!** Svankryggsinsatserna bör användas och föras in när man går ner från 631/637-konfigurationen (modell 631, 637) till en 626/627-konfiguration (modell 626, 627).

#### BORTTAGNING AV SVANKRYGGSINSATSER

- För att ta bort insticken ska du öppna kardborrefickan på sidan vänd mot patienten i den bakre sektionen.
- Ta ut de lordotiska insticken ur kardborrefickan *(figur M)*.

#### INSÄTTNING AV SVANKRYGGSINSATSER

- För att sätta in insatserna ska du öppna kardborrefickan på sidan vänd mot patienten i den bakre sektionen.
- Skjut in svankryggsinsatserna i kardborrefickan och se till att det pilformade hålet är riktat mot mittlinjen på den bakre sektionen, och att den orangefärgade sidan är vänd mot patienten *(figur M)*.

#### FASTSÄTTNING/BORTTAGNING AV FRÄMRE PANEL (MEDFÖLJER MODELL 631, 637, 627)

- Håll den främre panelen på patienten vid önskat läge *(figur N)*.
- Dra den främre panelens bältesvingen över den främre panelen, och se till att kardborrebandet med öglorna (inåtvänt) på bältvingen fästes vid kardborreremsan med krokarna (utåtvänd) på den främre panelen *(figur O och P)*.
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logotypen på den främre panelen bör vara upprättstående och vänd bort från patienten.

#### FASTSÄTTNING/BORTTAGNING AV BAKRE T9-PANELEN (HÖGA RYGGPANELEN)

- Lägg den bakre T9-panelen så att glidspåret är uppåtvänt.
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logotypen på den bakre T9-panelen bör vara vänd uppåt och vänd bort från patienten.
- Lägg den bakre sektionen över den den bakre T9-panelen och för in glidspårsknapparna genom knapphålen som finns på varje sida av den bakre sektionen *(figur Q)*.
- **OBS!** När ortosen har satts på, bör de smala ändarna på glidspåret placeras i mitten av midjeskåran (alldeles ovanför höftbenskammen). Du kan justera den bakre T9-panelens läge i höjdled genom att lossa kardborrbandet som fäster glidskenan i T9-panelen, placera om T9-panelen och sedan på nytt fästa glidskenan i önskat läge *(figur R)*.

#### FASTSÄTTNING/BORTTAGNING AV LATERALA FÖRLÄNGNINGSPANELER (MEDFÖLJER MODELL 631, 637)

- Linda resårremmen på de laterala förlängningspanelerna (sidopanelerna) kring bältesvingar. Skjut sedan båda laterala förlängningspanelerna (sidopanelerna) mot den bakre sektionen *(figur S)*.
- **PÅMINNELSE:** De laterala förlängningspanelerna (sidopanelerna) bör placeras på bältesvingarna insida.
- Sätt fast kroken på de laterala förlängningspanelerna (sidopanelerna) vid de laterala sidorna av den bakre T9-panelen som är vänd från patienten *(figur P)*.
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logotypen på den bakre T9-panelen bör vara vänd uppåt och vänd bort från patienten.

### APPLICERINGSANVISNINGAR{3}

#### APPLICERING AV ORTOSEN

- Lossa ortosen.
- Före **varje** applicering av ortosen ska du se till att den är helt utsträckt genom att lyfta Boa®-vredena och dra isär den bakre sektionen *(figurT)*.
- Applicera ortosen på patienten genom att centrera den bakre sektionen *(figur U)* runt patienten (på ryggen) och sedan linda bältesvingarna runt midjan (mot framsidan) *(figur V)*. Sätt fast kardborrebandet på framsidan.
- **OBS!** När du sätter på ortosen igen, är det lättast för patienten att leda bältet genom att sticka in en hand i påtagningsfickan *(figur V)*.
- **OBS!** Bältesvingarna kan sättas fast vid den bakre sektionen i en vinkel för att anpassa till storleksskillnaden mellan midjan och höfterna *(figur W)*.
- Innan du drar åt ortosen ska du se till att den bakre sektionen har placerats lika på patientens båda sidor. För att uppnå optimal komfort och passform kan det bli nödvändigt att omjustera och omplacera de två (2) bältesvingarna på den bakre sektionen.
- Tryck ned Boa®-vredet och vrid det medurs för att dra åt ortosen *(figur H)* till önskad kompressionsnivå.

#### ANVÄNDNING OCH SKÖTSEL (RENGÖRINGS- OCH FÖRVARINGSANVISNINGAR):

Handtvätta i svalt vatten, högst 30°C med mild tvål. Lufttorka.
**OBS!** Om den inte sköljs noga kan tvålrester orsaka irritation och försämra materialet.

Får ej strykas. Får ej torktumlas. Får ej blekas. 55°C Får ej utsättas för värme över 55 °C .

#### TILLVERKNINGSMATERIAL

Polyester, nylon, polyetylen, terpolymer, polykarbonat, resår, stål, zink, bakteriedödande medel

#### FÖR INPASSNINGSTIPS DENNA EXOS™-ANORDNING:

Gå till Exos™ leverantörscenter: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *eller* skanna QR-koden med din smartmobil.

#### GARANTI:

DJO, LLC reparerar eller byter ut hela eller delar av enheten och dess tillbehör vid material- eller tillverkningsfel under en period på sex månader från försäljningsdatumet.
Om garantins villkor är i strid med lokala bestämmelser ska de lokala bestämmelserna gälla.

**AVSEDD FÖR ANVÄNDNING PÅ EN PATIENT.**

**KÄYTTÖOPAS ON LUETTAVA KOKONAAN ENNEN LAITTEEN KÄYTTÖÄ. TUOTTEEN OIKEA PUKEMINEN JA HOITO OVAT RATKAISEVAN TÄRKEITÄ SEN KUNNOLLISEN TOIMINNAN KANNALTA.**

## KÄYTTÖAIHEET

Akuutti ja krooninen alaselkäkipu, leikkauksenjälkeinen tuki, liikuntaan liittyvä alaselkäkipu, välilevytyrä ja stabiilit, paikallaan pysyneet murtumat.

## VASTA-AIHEET

Raskaus sekä verenkiertohäiriöt, keuhko-, sydän- ja verisuoni- tai luustovaivat, jotka ovat vaarassa vaikeutua puristuksen ja/tai paineen seurauksena ja epästabiilit, paikaltaan siirtyneet murtumat.

## ⚠ VAROITUKSET JA VAROTOIMET

Jos sinulla esiintyy tätä tuotetta käyttäessäsi kipua, turvotusta, tunnon muutoksia, liiallista värimuutosta, ihoärsytystä tai epätavallisia reaktioita, pyydä neuvoa lääketieteen ammattilaiselta. Jos havaitset tukilevyjen vääntymiä tai kiinnitysjohtojen rispaantumia tai vaurioita, keskeytä tuotteen käyttö. Ei saa altistaa yli 55°C:n lämpötilalle.

## OSAT {1}

**A. VYÖSIIVEKKEET (YKSI KUMMALLAKIN PUOLELLA)**
1. Pukemistaskuosa
2. Anteriorinen tukilevyosa

**B. TUKILEVYN SIVUJATKEET**

**C. POSTERIORINEN (KORKEA) T9-TUKILEVY**
3. Liukukisko

**D. POSTERIORINEN TUKILEVYOSA**

**E. BOA®-SULJINJÄRJESTELMÄ**

**F. JÄYKKÄ ANTERIORINEN TUKILEVY**

**L. LORDOOSIVAHVIKKEET (LISÄVARUSTE - EI TOIMITETA TUOTTEEN MUKANA)** *(Katso kohdasta Sovittaminen {2}, Kuva M)*

### BOA®-SULJINOHJEET

### TUEN LÖYSENTÄMINEN

► Vapauta Boa®-kiinnitys nostamalla Boa®-nuppia *(Kuva G)* ja vetämällä posteriorista tukilevyosaa vastakkaisiin suuntiin *(Kuva T)*.

### TUEN KIRISTÄMINEN

► Kiristä tukea työntämällä Boa®-nuppia alas ja kääntämällä sitä sitten myötäpäivään *(Kuva H)*.

► **HUOMAUTUS:** Vasemmanpuoleisella Boa®-nupilla säädetään tuen yläpuolista osaa. Oikeanpuoleisella Boa®-nupilla säädetään tuen alapuolista osaa.

## KOON MÄÄRITTÄMINEN {KUVA I}

► Mittaa aluksi potilaan ympärysmitta vyötärön ja suoliluun harjun kohdalta. Käytä suurempaa mittaustulosta määrittäessäsi tuen kokoa.

► **HUOMAA:** Potilaalla esiintyvä leikkauksenjälkeinen turvotus ja sen jälkeinen painonlasku (4,5–9,1 kg) eivät ole epätavallisia. Tuessa on kaksi (2) irrotettavaa vyösiivekettä, jotka on helppo sijoittaa uudelleen optimaalisen istuvuuden aikaansaamiseksi.

► Vertaa potilaan kokoa potilaskoon taulukkoon *(Kuva I)*.

## SOVITTAMINEN {2}

► Kiinnitä sopivan pituiset vyösiivekkeet posterioriseen tukiosaan *(Kuva I)*. Likimääräinen arvio istuvuudesta saadaan sovittamalla posteriorisen osan koukkukiinnityksen kärki vyösiivekkeiden sopivan koon ilmaisimeen *(Kuva J)*.

### VYÖSIIVEKKEEN LEIKKAUSOHJEET (VALINNAINEN)

► Kun oikea istuvuus on vahvistettu, voidaan vyösiivekkeiden ylimääräinen osa (joka kiinnittää vyösiivekkeet posterioriseen osaan) leikata *(Kuva K)*.

► **HUOMAA:** Lisäosat voivat edellyttää vyösiivekkeen suurempaa pituutta. ÄLÄ leikkaa vyösiivekkeen ylimääräistä osaa, ennen kuin oikea istuvuus on vahvistettu.

### LORDOOSIVAHVIKKEIDEN (VALINNAINEN LISÄVARUSTE) ASENTAMINEN/IRROTTAMINEN

► **HUOMAA**: Lordoosivahvikkeita on käytettävä ja ne on asennettava siirryttäessä 631/637-kokoonpanosta (mallit 631 ja 637) 626/627-kokoonpanoon (mallit 626 ja 627).

### LORDOOSIVAHVIKKEIDEN IRROTTAMINEN

► Irrota vahvike avaamalla koukku ja lenkkitasku potilaan puoleen osoittavasta posteriorisesta osasta.

► Irrota lordoosivahvikkeet koukusta ja lenkkitaskusta *(Kuva M)*.

### LORDOOSIVAHVIKKEIDEN ASENTAMINEN

► Asenna vahvike avaamalla koukku ja lenkkitasku potilaan puoleen osoittavasta posteriorisesta osasta.

► Liu'uta lordoosivahvikkeet koukun ja lenkkitaskun sisään ja varmista, että nuolenmuotoinen reikä on posteriorisen osan keskiviivan kohdalla ja oranssi puoli on potilaaseen päin *(Kuva M)*.

### ANTERIORISEN TUKILEVYN KIINNITTÄMINEN/IRROTTAMINEN (MALLEISSA 631, 637 JA 627)

► Aseta anteriorinen tukilevy haluttuun kohtaan potilaan päälle *(Kuva N)*.

► Kierrä anteriorisen tukilevyn vyösiiveke anteriorisen tukilevyn päälle ja varmista, että vyösiivekkeen (sisäänpäin osoittava) lenkki kiinnittyy anteriorisen tukilevyn (ulospäin osoittavaan) koukkuun *(Kuva O ja Kuva P)*.

► **MUISTUTUS:** Anteriorisen tukilevyn Exos™-logon on oltava pystyasennossa ja poispäin potilaasta.

### POSTERIORISEN (KORKEAN) T9-TUKILEVYN KIINNITTÄMINEN/IRROTTAMINEN

► Levitä posteriorinen T9-tukilevy siten, että liukukisko on ylöspäin.

► **MUISTUTUS:** Posteriorisen (korkean) T9-tukilevyn Exos™-logon on oltava pystyasennossa ja poispäin potilaasta.

► Levitä posteriorinen osa posteriorisen (korkean) T9-tukilevyn päälle ja aseta liukukiskon napit posteriorisen osan kummallakin puolella oleviin napinreikiin *(Kuva Q)*.

► **HUOMAA**: Kun tuki on puettu, liukukiskon kapeiden päiden tulisi olla vyötäröuran keskellä (juuri suoliluun harjun yläpuolella). Posteriorisen (korkean) T9-tukilevyn asentoa voidaan säätää ylemmäksi irrottamalla liukukiskon posterioriseen (korkean) T9-tukilevyyn liittävä koukku ja lenkki ja asettamalla posteriorinen (korkean) T9-tukilevy uudelleen paikoilleen. Tämän jälkeen liukukisko voidaan kiinnittää haluttuun kohtaan *(Kuva R)*.

### TUKILEVYN SIVUJATKEIDEN KIINNITTÄMINEN/IRROTTAMINEN (MALLIT 631 JA 637)

► Kierrä tukilevyn sivujatkeiden elastinen nauha vyösiivekkeiden ympäri. Liu'uta sitten kutakin tukilevyn sivujatketta kohti posteriorista osaa *(Kuva S)*.

► **MUISTUTUS:** Tukilevyn sivujatkeet on sijoitettava vyösiivekkeiden sisäpuolelle.

► Kiinnitä tukilevyn sivujatkeiden koukku posteriorisen (korkean) T9-tukilevyn lateraalipuoliin poispäin potilaasta *(Kuva P)*.

► **MUISTUTUS:** Posteriorisen (korkean) T9-tukilevyn Exos™-logon on oltava pystyasennossa ja poispäin potilaasta.

## PUKEMISOHJEET {3}

### TUEN PUKEMINEN

► Löysennä tukea.

► Varmista **aina** ennen tuen pukemista, että tuki on täysin löysällä nostamalla Boa®-nuppeja ja vetämällä posteriorista osaa erilleen *(Kuva T)*.

► Pue tuki potilaalle keskittämällä posteriorinen osa *(Kuva U)* potilaan ympärille (selkäpuolella) ja kiertämällä sitten vyösiivekkeet vyötärön ympäri (etupuolta kohti) *(Kuva V)*. Kiinnitä koukku ja lenkkikiinnitin etupuolelle.

► **HUOMAA:** Puettaessa tukea potilaalle uudelleen on vyötä helpointa ohjata asettamalla käsi pukemistaskuun *(Kuva V)*.

► **HUOMAA:** Vyösiivekkeet voidaan kiinnittää posterioriseen osaan vyötärön ja lantion väliseen kokoeroon mukautuvassa kulmassa *(Kuva W)*.

► Varmista ennen tuen kiristämistä, että posteriorinen osa asettuu potilaan kummallekin puolelle tasaisesti. Optimaalisen mukavuuden ja istuvuuden takaamiseksi voi olla tarpeen säätää kahta (2) vyösiivekettä ja asettaa ne uudelleen posterioriseen osaan.

► Kiristä tukea työntämällä Boa®-nuppia alas ja kääntämällä sitä sitten myötäpäivään *(Kuva H)*, kunnes saavutetaan haluttu puristus.

### KÄYTTÖ JA HOITO: (PUHISTUS- JA SÄILYTYSOHJEET)

Pese käsin miedolla saippualla kylmässä vedessä (alle 30°C). Anna kuivua.

**HUOMAA:** jos tuotetta ei huuhdella huolellisesti, saippuajäämät voivat aiheuttaa ärsytystä ja vaurioittaa materiaalia.

ÄLÄ silitä. ÄLÄ kuivaa kuivausrummussa. ÄLÄ valkaise. 55°C ÄLÄ altista kuumuudelle (yli 55°C ).

### AINESISÄLTÖ

Polyesteri, nailon, polyetyleeni, terpolymeeri, polykarbonaatti, elastinen materiaali, teräs, sinkki ja antimikrobiaali

### JOS HALUAT VINKKEJÄ TÄMÄN EXOS™-LAITTEEN PAIKALLEEN ASETTAMISESTA:

Käy Exos™-jälleenmyyjäkeskuksessa verkko-osoitteessa **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *tai* skannaa QR-kuva älypuhelimellasi.

### TAKUU:

DJO, LLC korjaa tai vaihtaa materiaali- tai valmistusvirheitä sisältävät tuotteet tai tuotteiden osat sekä lisävarusteet puolen vuoden kuluessa myyntipäivästä.

Mikäli tämän takuun ehdot eivät ole yhdenmukaisia paikallismääräysten kanssa, kyseiset paikallismääräysten ehdot ovat voimassa.

**TARKOITETTU KÄYTETTÄVÄKSI YHDELLÄ POTILAALLA.**

## ČEŠTINA

**PŘED POUŽITÍM TÉTO ZDRAVOTNÍ POMŮCKY SI PROSTUDUJTE VŠECHNY ČÁSTI TOHOTO NÁVODU K POUŽITÍ. SPRÁVNÁ APLIKACE A ÚDRŽBA JSOU NEZBYTNÉ PRO SPRÁVNOU FUNKCI TÉTO ZDRAVOTNÍ POMŮCKY.**

### INDIKACE

Akutní a chronické bolesti v kříži, pooperační opora, bolesti v kříži spojené s různými činnostmi, vyhřeznutí ploténky, stabilní a nedislokované fraktury.

### KONTRAINDIKACE

Těhotenství, oběhové, plicní a kardiovaskulární choroby nebo onemocnění kosterní soustavy, u kterých existuje riziko zhoršení následkem stlačení a/nebo působení tlaku, nestabilní a dislokované fraktury.

### ⚠ VAROVÁNÍ A BEZPEČNOSTNÍ OPATŘENÍ

Pokud při používání tohoto produktu pociťujete jakoukoli bolest nebo pozorujete otok, změny citlivosti, výraznou změnu barvy kůže, podráždění kůže nebo jakékoli neobvyklé reakce, obraťte se na svého lékaře. Pokud dojde k jakémukoli narušení podpůrných panelů nebo roztřepení či opotřebení popruhů, přestaňte tento výrobek používat. NEVYSTAVUJTE teplotě nad 55 °C.

### SOUČÁSTI {1}

**A. KŘIDÉLKA PÁSU (JEDNO NA KAŽDÉ STRANĚ)**
1. Část s nasazovací rukavicí
2. Přední (čelní) část panelů

**B. LATERÁLNÍ PRODLUŽOVACÍ (BOČNÍ) PANELY**

**C. ZADNÍ PANEL PRO T9 (VYSOKÝ PANEL)**
3. Klouzavý spoj

**D. ZADNÍ ČÁST PANELŮ**

**E. UZAVÍRACÍ SYSTÉM BOA ®**

**F. PEVNÝ PŘEDNÍ (ČELNÍ) PANEL**

► L. Vložky pro oblast lordózy (volitelné příslušenství – není součástí balení) *(Viz část Nasazení {2}, obrázek M)*

**POKYNY K POUŽITÍ UZAVÍRACÍHO SYSTÉMU BOA®**

**UVOLNĚNÍ ORTÉZY**

► Zvedněte knoflík Boa® nahoru, uvolněte popruh Boa® *(obrázek G)* a zatáhněte zadní část panelů od sebe *(obrázek T)*.

**UTAŽENÍ ORTÉZY**

► Zatlačte knoflík Boa® dolů a jeho otočením po směru chodu hodinových ručiček ortézu utáhněte *(obrázek H)*.

► **POZNÁMKA:** Levý knoflík Boa® slouží pro horní polovinu ortézy. Pravý knoflík Boa® slouží pro dolní polovinu.

### ÚPRAVA VELIKOSTI {OBRÁZEK I}

► Nejdříve změřte obvod pasu a boků v úrovni hrany kyčelní kosti pacienta. Při volbě velikosti ortézy použijte větší z rozměrů.

► **POZNÁMKA:** Není neobvyklé, že se u pacientů objevuje pooperační otok s následnou ztrátou hmotnosti (4,5–9,1 kg). Ortéza má dvě (2) oddělitelná křidélka pásu, jejichž polohu lze snadno upravit tak, aby ortéza optimálně padla.

► Vhodnou velikost pro pacienta najdete v Tabulce velikostí *(obrázek I)*.

### NASAZENÍ {2}

► Zajistěte křidélka pásu k zadní části ortézy v požadované délce *(obrázek I)*. Vhodnou velikost je možné odhadnout tak, že přiložíte konec části s drsnou stranou suchého zipu na zadní části ortézy k příslušnému indikačnímu proužku požadované velikosti na křidélkách pásu *(obrázek J)*.

**POKYNY K SEŘÍZNUTÍ KŘIDÉLEK PÁSU (VOLITELNÉ)**

► Po zvolení a potvrzení správné velikosti ortézy je možné přebytečný materiál křidélek pásu (který upevňuje křidélka pásu k zadní části ortézy) seříznout *(obrázek K)*.

► **POZNÁMKA:** Některé doplňkové součásti však mohou vyžadovat delší křidélka pásu. Přebytečný materiál křidélek pásu NEODŘEZÁVEJTE, dokud nepotvrdíte správné nasazení.

**VLOŽENÍ/VYJMUTÍ VLOŽEK PRO OBLAST LORDÓZY (VOLITELNÉ PŘÍSLUŠENSTVÍ)**

► **POZNÁMKA**: Vložky pro oblast lordózy je nutné vložit a používat při přechodu z konfigurace 631/637 (modely 631, 637) na konfiguraci 626/627 (modely 626, 627).

**ODSTRANĚNÍ VLOŽEK PRO OBLAST LORDÓZY**

► Vložky lze vyjmout následujícím postupem: otevřete kapsu se suchým zipem na zadní části ortézy na straně směřující k pacientovi.

► Vyjměte vložky pro oblast lordózy z kapsy *(obrázek M)*.

**VLOŽENÍ VLOŽEK PRO OBLAST LORDÓZY**

► Vložky vložíte následujícím postupem: otevřete kapsu se suchým zipem na zadní části ortézy na straně směřující k pacientovi.

► Zasuňte vložky pro oblast lordózy do kapsy a ujistěte se, že otvor ve tvaru šipky směřuje ke střední čáře zadní části ortézy a že oranžová strana směřuje k pacientovi *(obrázek M)*.

**ZAJIŠTĚNÍ/ODSTRANĚNÍ PŘEDNÍHO (ČELNÍHO) PANELU (JE SOUČÁSTÍ MODELŮ 631, 637, 627)**

► Podržte přední (čelní) panel na požadovaném místě na těle pacienta *(obrázek N)*.

► Překlopte křidélka pásu přes přední (čelní) panel a ujistěte se, že je pásek s jemnou stranou suchého zipu (směřující dovnitř) na křidélku pásu připojen k pásku s drsnou stranou suchého zipu (směřující ven) na předním (čelním) panelu *(obrázek O a obrázek P)*.

► **UPOZORNĚNÍ:** Logo Exos™ na předním (čelním) panelu musí být rovně a nesmí být skryto.

**ZAJIŠTĚNÍ/VYJMUTÍ ZADNÍHO PANELU PRO T9 (VYSOKÝ PANEL)**

► Položte zadní panel pro T9 (vysoký panel) tak, aby klouzavý spoj směřoval nahoru.

► **UPOZORNĚNÍ:** Logo Exos™ na zadním panelu pro T9 (vysoký panel) musí být rovně a nesmí být skryto.

► Položte zadní část ortézy přes horní část zadního panelu pro T9 (vysoký panel) a zasuňte výstupky klouzavého spoje do příslušných otvorů umístěných na obou stranách zadní části ortézy *(obrázek Q)*.

► **POZNÁMKA**: Po nasazení ortézy by se měly úzké konce klouzavého spoje nacházet ve středu drážky pro oblast pasu (těsně nad hranou kyčelní kosti). Polohu zadního panelu pro T9 (vysoký zadní panel) je možné upravit následujícím způsobem: uvolněte suchý zip, který spojuje klouzavý spoj se zadním panelem pro T9 (vysoký zadní panel), poté upravte zadní panel pro T9 (vysoký zadní panel) a opět upevněte klouzavý spoj v požadované poloze *(obrázek R)*.

**ZAJIŠTĚNÍ/VYJMUTÍ BOČNÍCH PRODLUŽOVACÍCH PANELŮ (JSOU SOUČÁSTÍ MODELŮ 631, 637)**

► Obtočte elastický popruh na laterálních prodlužovacích (bočních) panelech kolem křidélek pásu. Poté nasuňte laterální prodlužovací (boční) panel směrem k zadní části ortézy *(obrázek S)*.

► **UPOZORNĚNÍ:** Laterální prodlužovací (boční) panely je nutné umístit do vnitřní strany křidélek pásu.

► Zajistěte laterální prodlužovací (boční) panely k laterálním stranám zadního panelu pro T9 (vysoký zadní panel) směřující od těla pacienta *(obrázek P)*.

► **UPOZORNĚNÍ:** Logo Exos™ na zadním panelu pro T9 (vysoký zadní panel) musí být rovně a nesmí být skryto.

### POKYNY K NASAZENÍ {3}

**NASAZENÍ ORTÉZY**

► Uvolněte ortézu.

► Před **každým** nasazením ortézy se ujistěte, že je ortéza zcela roztažena – zvedněte knoflíky Boa® a odtáhněte zadní části ortézy od sebe *(obrázek T)*.

► Nasaďte ortézu na tělo pacienta tak, aby zadní část ortézy *(obrázek U)* byla vycentrována kolem těla pacienta (na zádech) a poté překlopte křidélka pásu kolem pasu pacienta (směrem vpřed) *(obrázek V)*. Zajistěte suchý zip v přední části ortézy.

► **POZNÁMKA:** Při opětovném nasazování ortézy je pro pacienta nejsnadnější upravit polohu pásu vložením ruky do kapsy s nasazovací rukavicí *(obrázek V)*.

► **POZNÁMKA:** Křidélka pásu lze upevnit k zadní části ortézy v libovolném úhlu, a přizpůsobit tak pomůcku rozdílu velikosti mezi pasem a boky *(obrázek W)*.

► Před utažením ortézy se ujistěte, že zadní část ortézy je usazena rovnoměrně na obou polovinách těla pacienta. Aby ortéza optimálně padla, může být nutné znovu upravit a přemístit dvě (2) křidélka pásu v její zadní části.

► Ortézu lze utáhnout tak, že zatlačíte knoflík Boa® dolů a otočíte jím po směru chodu hodinových ručiček *(obrázek H)* až do požadované úrovně stlačení.

**POUŽITÍ A ÚDRŽBA: (POKYNY PRO ČIŠTĚNÍ A SKLADOVÁNÍ)**

Ruční mytí ve studené vodě, max. 30°C, s použitím jemného mýdla. Sušit na vzduchu.

**POZNÁMKA:** Pečlivě propláchněte. Zbytkové mýdlo může způsobit podráždění a zhoršení vlastností materiálu.

Nežehlit. Nesušit v sušičce. Nebělit. 55°C Nevystavujte teplotám nad 55°C.

**POUŽITÝ MATERIÁL**

Polyester, nylon, polyetylén, terpolymer, polykarbonát, elastický materiál, ocel, zinek, antimikrobiální materiál

**RADY, JAK NASTAVIT POMŮCKU EXOS™:**

Navštivte webové stránky střediska výrobce pomůcek Exos™: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *nebo* naskenujte QR kód pomocí chytrého mobilního telefonu.

**ZÁRUKA:**

Společnost DJO, LLC, opraví nebo vymění celý výrobek nebo jeho část či příslušenství v případě vady materiálu nebo zpracování, která bude zjištěna do šesti měsíců od data prodeje.

V rozsahu, ve kterém se podmínky této záruky neshodují s místními předpisy, se uplatňují tyto místní předpisy.

**URČENO K POUŽITÍ U JEDNOHO PACIENTA.**

## PORTUGUÊS

**ANTES DE UTILIZAR ESTE DISPOSITIVO, LEIA O MANUAL DE INSTRUÇÕES NA ÍNTEGRA. A APLICAÇÃO E OS CUIDADOS CORRECTOS SÃO VITAIS PARA O FUNCIONAMENTO ADEQUADO DESTE DISPOSITIVO.**

### INDICAÇÕES

Dor lombar aguda e crónica, suporte pós-operatório, dor lombar relacionada com a actividade, hérnia discal, fracturas estáveis e sem desvio.

### CONTRA-INDICAÇÕES

Gravidez e patologias do sistema circulatório, pulmonares, cardiovasculares ou esqueléticas que possam piorar como resultado da compressão e/ou pressão, fracturas instáveis e com desvio.

### ⚠ ADVERTÊNCIAS E PRECAUÇÕES

Se sentir qualquer dor, inchaço, mudanças de sensibilidade, descoloração excessiva, irritação cutânea ou qualquer reacção anormal durante a utilização deste produto, consulte imediatamente o seu profissional de saúde. Se observar qualquer distorção dos painéis de apoio ou o desfiamento ou deterioração dos atilhos, interrompa a sua utilização. NÃO exponha a temperaturas superiores a 55 °C.

### COMPONENTES {1}

**A. ABAS DO CINTO (UMA DE CADA LADO)**
1. Secção de colocação central
2. Secção do painel anterior (dianteiro)

**B. PAINÉIS DE EXTENSÃO LATERAL**

**C. PAINEL POSTERIOR T9 (TRASEIRO SUPERIOR)**
3. Glide Track

**D. SECÇÃO DO PAINEL POSTERIOR (TRASEIRO)**

**E. SISTEMA DE FECHO BOA ®**

**F. PAINEL ANTERIOR (DIANTEIRO) RÍGIDO**

**L. INSERÇÕES LORDÓTICAS (ACESSÓRIO OPCIONAL - NÃO INCLUÍDO)** *(Consulte a secção Colocação {2}, Figura M)*

#### INSTRUÇÕES DO FECHO BOA®

#### PARA DESAPERTAR A CINTA

- Levante o botão Boa® para libertar o atilho Boa® *(Figura G)* e puxe a secção do painel traseiro em sentidos opostos *(Figura T)*.

#### PARA APERTAR A CINTA

- Pressione o botão Boa® e rode-o no sentido dos ponteiros do relógio para apertar a cinta *(Figura H)*.
- **NOTA:** O botão Boa® esquerdo controla a metade superior da cinta. O botão Boa® direito controla a metade inferior.

### DIMENSÕES {FIGURA I}

- Comece por efectuar uma medição circunferencial do paciente na cintura e crista ilíaca. Baseie-se na medição maior quando seleccionar o tamanho da cinta.
- **NOTA:** É habitual um paciente inchar após uma cirurgia e, em seguida, registar uma perda de peso (4,5-9,1 kg). A cinta apresenta duas (2) abas do cinto amovíveis que podem ser facilmente reposicionadas para obter um ajuste ideal.
- Faça corresponder o tamanho do paciente com os tamanhos listados no Gráfico de tamanhos de pacientes *(Figura I)*.

### COLOCAÇÃO {2}

- Prenda as abas do cinto na secção posterior (traseira) com o comprimento desejado *(Figura I)*. Poderá obter uma aproximação do ajuste fazendo corresponder a ponta do conjunto do gancho na secção posterior (traseira) ao indicador de tamanho desejado nas abas do cinto *(Figura J)*.

#### INSTRUÇÕES DE CORTE DA ABA DO CINTO (OPCIONAL)

- Depois de se confirmar o ajuste adequado, o material em excesso nas abas do cinto (que prende as abas do cinto à secção posterior [traseira]) pode ser cortado *(Figura K)*.
- **NOTA:** A adição de componentes poderá exigir um comprimento mais longo da aba do cinto. NÃO corte o material em excesso nas abas do cinto até confirmar o ajuste adequado.

#### INSERIR/REMOVER AS INSERÇÕES LORDÓTICAS (ACESSÓRIO OPCIONAL)

- **NOTA**: As Inserções lordóticas devem ser utilizadas e inseridas quando mudar da configuração 631/637 (Modelos 631, 637) para uma configuração 626/627 (Modelos 626, 627).

#### REMOVER AS INSERÇÕES LORDÓTICAS

- Para remover, abra a bolsa de velcro no lado da secção posterior (traseira) voltado para o paciente.
- Remova as inserções lordóticas da bolsa de velcro *(Figura M)*.

#### INSERIR AS INSERÇÕES LORDÓTICAS

- Para inserir, abra a bolsa de velcro no lado da secção posterior (traseira) voltado para o paciente.
- Deslize as inserções lordóticas para dentro da bolsa de velcro, certificando-se de que o orifício em forma de seta aponta para a linha central da secção posterior (traseira) e que o lado cor de laranja está voltado para o paciente *(Figura M)*.

#### FIXAR/REMOVER O PAINEL ANTERIOR (DIANTEIRO) (INCLUÍDO COM OS MODELOS 631, 637, 627)

- Apoie o painel anterior (dianteiro) contra o paciente no local pretendido *(Figura N)*.
- Envolva as abas do cinto do painel anterior (dianteiro) sobre o painel anterior (dianteiro), certificando-se de que a tira com o lado de velcro macio (interior) da aba do cinto se fixa na tira com o lado de velcro rugoso (exterior) do painel anterior (dianteiro) *(Figura O e Figura P)*.
- **LEMBRETE:** O logótipo Exos™ do painel anterior (dianteiro) deve estar voltado para cima e exterior ao paciente.

#### FIXAR/REMOVER O PAINEL POSTERIOR T9 (TRASEIRO SUPERIOR)

- Coloque o painel posterior T9 (traseiro posterior) de forma que a Glide Track esteja virada para cima.
- **LEMBRETE:** O logótipo Exos™ do painel posterior T9 (traseiro superior) deve estar voltado para cima e exterior ao paciente.
- Coloque a secção posterior (traseira) sobre a parte superior do painel posterior T9 (traseiro superior) e insira os botões da Glide Track encaixando-os nos orifícios dos botões localizados em ambos os lados da secção posterior (traseira) *(Figura Q)*.
- **NOTA**: Após a colocação da cinta, as extremidades estreitas da Glide Track devem estar posicionadas na parte central da ranhura da cintura (mesmo acima da crista ilíaca). O posicionamento do painel posterior T9 (traseiro superior) pode ser ajustado ao nível superior, desengatando o fecho de velcro que liga a Glide Track ao painel posterior T9 (traseiro superior), reposicionando o painel posterior T9 (traseiro superior) e, em seguida, voltando a fixar a Glide Track na posição desejada *(Figura R)*.

#### FIXAR/REMOVER OS PAINÉIS DE EXTENSÃO LATERAL (INCLUÍDOS COM OS MODELOS 631, 637)

- Envolva a banda elástica nos painéis de extensão lateral em redor das abas do cinto. Em seguida, deslize cada painel de extensão lateral em direcção à secção posterior (traseira) *(Figura S)*.
- **LEMBRETE:** Os painéis de extensão lateral devem ser posicionados dentro das abas do cinto.
- Prenda o gancho dos painéis de extensão lateral nas secções laterais do painel posterior T9 (traseiro superior) exteriores ao paciente *(Figura P)*.
- **LEMBRETE:** O logótipo Exos™ do painel posterior T9 (traseiro superior) deve estar voltado para cima e exterior ao paciente.

### INSTRUÇÕES DE APLICAÇÃO {3}

#### APLICAÇÃO DA CINTA

- Desaperte a cinta.
- Antes de **cada** aplicação da cinta, certifique-se de que esta está completamente esticada levantando os botões Boa® e abrindo a secção posterior (traseira) *(Figura T)*.
- Aplique a cinta centrando a secção posterior (traseira) *(Figura U)* em redor do paciente (nas costas) e envolvendo as abas do cinto em redor da cintura (no sentido da parte dianteira) *(Figura V)*. Fixe o fecho de velcro na parte dianteira.
- **NOTA:** Quando voltar a aplicar, é mais fácil o paciente orientar a cinta ao inserir uma mão na bolsa de colocação central *(Figura V)*.
- **NOTA:** As abas do cinto podem ser fixas na secção posterior (traseira) com uma inclinação para se adaptarem às diferenças de tamanho entre a cintura e as ancas *(Figura W)*.
- Antes de apertar a cinta, certifique-se de que a secção posterior (traseira) está uniformemente posicionada de ambos os lados do paciente. Para obter o conforto e colocação ideais, pode ser necessário reajustar e reposicionar as duas (2) abas do cinto na secção posterior (traseira).
- Pressione o botão Boa® e rode-o no sentido dos ponteiros do relógio para apertar a cinta *(Figura H)* com o nível de compressão pretendido.

#### UTILIZAÇÃO E MANUTENÇÃO: (INSTRUÇÕES DE LIMPEZA E CONSERVAÇÃO)

Lavar à mão em água fresca, a uma temperatura inferior a 30ºC, com um sabão suave. Secar ao ar.

**NOTA:** Se não for removido exaustivamente com água, o sabão residual pode provocar irritação e a degradação do material.

NÃO passar a ferro. | NÃO secar na máquina. | NÃO utilizar lixívia. | 55°C NÃO expor a calor acima de 55°C.

#### MATERIAIS

Poliéster, nylon, polietileno, terpolímero, policarbonato, elástico, aço, zinco, antimicrobiano

#### PARA DICAS SOBRE A COLOCAÇÃO DESTE DISPOSITIVO EXOS™:

Visite o Centro de Fornecedores Exos™ em: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *ou* leia a imagem QR com um smartphone.

#### GARANTIA:

A DJO, LLC reparará ou substituirá toda a unidade ou parte da mesma e os seus acessórios devido a defeitos de material ou de fabrico durante um período de seis meses a partir da data da venda.

Caso os termos da presente garantia não estejam em consonância com os regulamentos locais, devem prevalecer as disposições dos regulamentos locais.

**CONCEBIDO PARA UTILIZAÇÃO APENAS NUM ÚNICO PACIENTE.**

**LES HELE INSTRUKSJONSHÅNDBOKEN FØR DU BRUKER UTSTYRET. RIKTIG BRUK OG PLEIE ER VESENTLIG FOR Å OPPNÅ RIKTIG FUNKSJON FOR ENHETEN.**

## INDIKASJONER

Akutt og kronisk korsryggssmerte, postoperativ støtte og korsryggsmerter forbundet med aktiviteter, skivebrokk og stabile frakturer uten forskyvning.

## KONTRAINDIKASJONER

Svangerskap og sirkulasjons-, lunge-, hjerte- eller skjelettsykdommer som kan forverres som følge av kompresjon og eller trykkpåkjennelser og ustabile frakturer med forskyvning.

## ⚠ ADVARSLER OG FORHOLDSREGLER

Hvis du opplever smerter, opphovning, endret følsomhet, omfattende misfarging eller en annen uvanlig reaksjon mens du bruker dette produktet, skal du ta kontakt med helsepersonell. Stopp bruken dersom det oppstår distorsjon av støttepanelene eller frynsing eller svekkelse av snorene. Må IKKE utsettes for varme over 55 °C.

## KOMPONENTER {1}

**A. BELTEVINGER (EN PÅ HVER SIDE)**
1. Stumpstrømpedel
2. Fremre (front) paneldel

**B. SIDEFORLENGELSESPANELER**

**C. T9 BAKPANEL (HØY RYGG)**
3. Glidespor

**D. BAKRE (RYGG) PANELDEL**

**E. BOA LUKKESYSTEM**

**F. STIVT FRONTPANEL (BRYST)**

**L. LORDOTISKE INNSATSER (VALGFRITT TILBEHØR – IKKE INKLUDERT)** *(Se Tilpasning {2}, Figur M)*

### BOA® LUKKEINSTRUKSJONER
### FOR Å LØSNE STØTTE

- Løft Boa® knott opp for å løsne Boa® snor *(Figur G)* og trekk bakre paneldeler fra hverandre *(Figur T).*

### FOR Å STRAMME STØTTE

- Skyv Boa® knott ned og drei Boa® knott med urviseren for å stramme støtten *(Figur H).*
- **MERK:** Den venstre Boa® knotten kontrollerer støttens øvre halvdel. Den høyre Boa® knotten kontrollerer den nedre halvdelen.

## STØRRELSESMÅLING {FIGUR I}

- Begynn med å ta et omfangsmål av pasienten ved midjen og hoftekammen. Bruk det største målet når du velger støttestørrelse.
- **MERK:** Det er ikke uvanlig at pasienten opplever postoperative hevelser, fulgt av vekttap (4,5-9,1 kg). Støtten er konstruert med to (2) avtakbare beltevinger som enkelt kan flyttes for å oppnå optimal tilpasning.
- Samsvar pasientens størrelse til pasientstørrelsesdiagrammet *(Figur I).*

## TILPASNING {2}

- Fest beltevingene til den bakre delen ved ønsket lengde *(Figur I).* En tilnærmet tilpasning kan oppnås ved å matche spissen av hempefestet på bakdelen med den ønskede størrelsesindikatoren på beltevingene *(Figur J).*

### BESKJÆRINGSINSTRUKJSONER FOR BELTEVINGER (VALGFRITT)

- Når passende størrelse er bekreftet, kan overskuddsmaterialet på beltevingene (som fester beltevingene til bakdelen) beskjæres *(Figur K).*
- **MERK:** Tilleggskomponenter kan kreve mer lengde på beltevinge. IKKE beskjær overskuddsmateriale på beltevingene før korrekt tilpasning er bekreftet.

### INNSETTING/FJERNING AV LORDOTISKE INNSATSER (VALGFRITT TILBEHØR)

- **MERK**: De lordotiske innsatsene skal brukes og settes inn når man går ned fra konfigurasjon 631/637 (modeller 631, 637) til en 626/627 konfigurasjon (modeller 626, 627).

### FJERNING AV LORDOTISKE INNSATSER

- For å fjerne, åpnes borrelåslommen på pasientsiden av den bakre delen.
- Fjern de lordotiske innsatsene fra borrelåslommen *(Figur M).*

### SETTE INN LORDOTISKE INNSATSER

- For å sette inn, åpnes borrelåslommen på pasientsiden av den bakre delen.
- Skyv de lordotiske innsatsene inn i borrelåslommen og pass på at det pilformede hullet peker mot midtlinjen av den bakre delen, og den oransje siden vender mot pasienten *(Figur M).*

### SIKRING/FJERNING AV FREMRE (FRONT) PANEL (INKLUDERT MED MODELLENE 631, 637, 627)

- Hold det fremre (front) panelet på ønsket plassering på pasienten *(Figur N).*
- Brett de fremre beltevingene over det fremre panelet og pass på at borrelåsremsen (innovervendt) på beltevingen festes til borrelåsremsen (utovervendt) på det fremre panelet *(Figur O og Figur P).*
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logoen på det fremre panelet skal vende opp og bort fra pasienten.

### FESTING/FJERNING T9 BAKPANEL (HØY RYGG)

- Legg T9 bakpanel slik at glidesporet vender opp.
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logoen på T9 bakre (høy rygg) panelet skal vende opp og bort fra pasienten.
- Legg bakdelen over toppen på T9 bakre (høy rygg) panelet og før inn glidesporknappene gjennom knappehullene på hver side av bakdelen *(Figur Q).*
- **MERK**: Når støtten er på, skal de smale endene av glidesporet være midt i midjen (like over hoftekammen). Plassering av T9 bakre (høy rygg) panel kan justeres i høyden ved å løsne borrelåsfestet som forbinder glidesporet med T9 bakre (høy rygg) panel og deretter feste glidesporet på nytt i ønsket posisjon *(Figur R).*

### SIKRING/FJERNING AV LATERALE FORLENGELSESPANELER (INKLUDERT MED MODELL 631, 637)

- Spenn det elastiske båndet på laterale forlengelsespaneler rundt beltevingene. Før deretter hvert forlengelsespanel (side) mot den bakre delen *(Figur S).*
- **PÅMINNELSE:** De laterale forlengelsespanelene skal plasseres på innsiden av beltevingene.
- Fest borrelåsen på de laterale forlengelsespanelene (side) til de laterale sidene på T9 bakre (høy rygg) panel vendt bort fra pasienten *(Figur P).*
- **PÅMINNELSE:** Exos™-logoen på T9 bakre (høy rygg) panelet skal vende opp og bort fra pasienten.

## INSTRUKSJONER FOR BRUK {3}

### BRUK AV STØTTE

- Løsne støtte.
- Før **hver** bruk av støtten må det sikres at støtten er helt utfoldet ved å løfte Boa® knottene og trekke den bakre delen fra hverandre *(Figur T).*
- Påfør støtten på pasienten ved å sentrere den bakre delen *(Figur U)* rundt pasienten (på ryggen) og brett deretter beltevingene rundt midjen (mot fronten) *(Figur V).* Fest borrelåsstroppene foran.
- **MERK:** Når støtten settes på igjen, er det enklest for pasienten å styre beltet ved å stikke en hånd inn i lommen *(Figur V).*
- **MERK:** Beltevingene kan festes til den bakre delen i en vinkel for å tilpasse en størrelsesforskjell mellom midjen og hoftene *(Figur W).*
- Før støtten strammes, må det sikres at den bakre delen er plassert likt på begge sidene av pasienten. For å oppnå optimal komfort og tilpasning kan det være nødvendig å justere og flytte de to (2) beltevingene til den bakre delen.
- Skyv Boa® knott ned og drei Boa® knott med urviseren for å stramme støtten *(Figur H)* til det ønskede kompresjonsnivået.

### BRUK OG STELL: (RENGJØRING OG LAGRINGSINSTRUKSJONER)

Vaskes for hånd i kaldt (under 30°C) vann med en mild såpe. Luftørkes.

**MERK:** Hvis produktet ikke skylles grundig nok, kan såperester forårsake hudirritasjon eller forringelse av materiale.

Skal IKKE strykes.

Skal IKKE tørkes i tørketrommel.

Bruk IKKE blekemiddel.

55°C

Skal IKKE utsettes for varme over 55 °C.

### MATERIALINNHOLD

Polyester, nylon, polyetylen, terpolymer, polykarbonat, elastikk, stål, sink, antimikrobielt middel

### FOR TIPS TIL PÅSETTING AV DENNE EXOS™-ENHETEN:

Gå til Exos™ Provider Center: **http://exosmedical.com/provider/formLSO** *eller* skann QR-bildet med smarttelefonen din.

### GARANTI:

DJO, LLC vil reparere eller erstatte hele eller deler av produktet og tilbehøret i en periode på seks måneder fra salgsdatoen ved materialdefekter eller produksjonsfeil.

I den grad vilkårene i denne garantien er i strid med lokale forskrifter, vil bestemmelsene i slike lokale forskrifter gjelde.

**ER BEREGNET BRUKT AV EN ENKELT PASIENT.**